

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	シルバー人材センター費	担当課等	商工観光課	決算書 P. 165
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				H8 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
11,450				11,450

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	11,450	11,450	11,450	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	11,450	11,450	11,450	18負担金、補助 及び交付金	11,450	11,450			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	11,450	11,450	11,450						
対前年度比 (増減額)	0	0	0						
対前年度比 (増減率)	0.0%	0.0%	0.0%						
				合計	11,450	11,450			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

高齢社会における地域活動の担い手不足や高齢者の就労ニーズの増加等に応えるため、八街市シルバー人材センターの活動を支援し、高齢者の就業機会の確保を図る。

【事業の成果】

○八街市シルバー人材センターに補助金を支出したことにより、円滑な運営が図られ、高齢者の就労支援ならびに社会参加による生きがいづくりに貢献した。

- ・八街市シルバー人材センター補助金 11,250,000円（補助対象経費の1/2以内）

・会員数	279人	(対前年度比	-12人)
・受注件数（請負・委任）	1,044件	(対前年度比	-80件)
・受注件数（派遣）	20件	(対前年度比	-2件)
・就業実人員	278人	(対前年度比	-20人)
・年間就業率	99.6%	(対前年度比	+1.7%)
・契約金額（請負・委任）	115,242,267円	(対前年度比	-3,070,117円)
・契約金額（派遣）	11,914,932円	(対前年度比	-254,167円)
※公共事業（市との契約）	43,705,582円	(対前年度比	+1,452,370円)

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	商店街振興事業費	担当課等	商工観光課	決算書 P. 165
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
912				912

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	949	1,021	912	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	888	796	872	18負担金、補助 及び交付金	912	872			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他			872					
一般財源	888	796							
対前年度比 (増減額)	△ 92	△92	76						
対前年度比 (増減率)	△5.2%	△10.4%	9.5%						
						合計		912	872

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

中心市街地の商店街は、空き店舗が増加し、活気が失われているため、中心市街地活性化法に基づき設立した「八街TMO」による事業活動を支援するとともに、さまざまな事業主体による活性化施策の推進を図る。

【事業の成果】

○八街駅南口商店街の空き店舗活用事業に対し補助を行い、活性化を図った。新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、休業する期間はなく、年間利用者数は昨年度と比較しても増加し、多くの市民の交流の場として活用された。

- ・空き店舗活用事業補助金（ギャラリー悠友） 150,000円
- ・利用者数 2,026人（対前年度比 +128人）

○市内各商店会等が維持・管理する街路灯の電灯料に対し補助を行ったことにより、商店街の賑わいの創出が図られ、防犯対策にも寄与した。

- ・商店会街路灯電灯料補助金（8商店会等、街路灯数433基） 721,820円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中小企業金融対策費	担当課等	商工観光課	決算書 P. 165
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				S52 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
36,035	△ 659			35,376

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	37,487	36,862	35,376						
決算額	36,202	36,718	35,251	1報酬	31	0			
特定財源	国庫支出金			18負担金、補助及び交付金	345	251			
	県支出金			20貸付金	35,000	35,000			
	市債			21補償、補填及び賠償金	0	0			
	その他	35,000	35,000	35,000					
一般財源	1,202	1,718	251						
対前年度比 (増減額)	△ 303	516	△1,467						
対前年度比 (増減率)	△0.8%	1.4%	△4.0%						
				合計			35,376	35,251	

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

資金繰りが困難な事業者を支援するため、千葉県信用保証協会の保証に基づき、市内金融機関を通じて必要な資金を融資するとともに、利子補給を行い、中小企業者の経営基盤の確立及び設備等の近代化を図る。

【事業の成果】

○融資制度を利用した中小企業者の経営の安定が図られ、利子補給により事業者の負担軽減に寄与した。

- ・ 中小企業利子補給金 18件 251,090円
- ・ 中小企業資金融資預託金 35,000,000円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	商工会議所事業補助費	担当課等	商工観光課	決算書 P. 167
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
13,680	1,132			14,812

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	14,180	11,080	14,812						
決算額	13,680	11,080	13,116	18負担金、補助 及び交付金	14,812	13,116			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	13,680	11,080	13,116						
対前年度比 （増減額）	△ 1,500	△2,600	2,036						
対前年度比 （増減率）	△9.9%	△19.0%	18.4%						
				合計	14,812	13,116			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

中心市街地の既存商店街の振興を図るため、中心市街地活性化法に基づき設立した「八街TMO（八街商工会議所）」による事業活動を支援するとともに、さまざまな事業主体による活性化施策の推進を図る。

【事業の成果】

- 商業の振興ならびに地域産業の活性化を図るため、八街商工会議所が行う事業に対し補助を行った。
 - ※新型コロナウイルス感染症の影響に伴う経営相談窓口の設置やアンケートの実施など、事業者に対する支援体制の充実が図られた。また、商工会議所の会館の耐震改修工事に対し補助金を交付することで、市民が安全・安心に会館を利用することに寄与した。
 - ・八街商工会議所事業補助金 7,650,000円
 - 調査広報 2,442,460円
 - 商工振興対策 778,095円
 - 部会活動 550,984円
 - その他事業 4,307,944円
 - ・買物弱者救済事業補助金 1,000,000円
 - 利用登録者数 295人
 - 利用件数 1,514件
 - ・小規模事業指導補助金 2,430,000円
 - 経営改善普及事業 相談指導 2,186件
 - 創業指導 23件
 - 講習会等の開催による指導 304件
 - ・八街商工会議所会館耐震改修工事補助金 2,036,000円
- ※八街ふれあい夏まつりは新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	観光農業推進費	担当課等	商工観光課	決算書	P. 167
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,558	△ 1,422			136

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,507	136	136	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,484	10	136	18負担金、補助 及び交付金	136	136			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他	1,484							
一般財源		10	136						
対前年度比 (増減額)	△ 116	△1,474	126						
対前年度比 (増減率)	△7.3%	△99.3%	1260.0%						
				合計	136	136			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

本市の基幹産業は「農業」と位置づけられているため、八街市観光農業協会との協働により農業体験ツアーを実施し、都市部の住民と農業生産者との交流を深め、観光農業の推進を図る。

【事業の成果】

○年間4回の実施を予定していた農業体験ツアーは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため全て中止とした。また、八街市観光農業協会の活動についても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため自粛したが、PR活動時に配布する観光農業のパンフレットを作り替え、魅力あるものにした。

- ・観光農業協会補助金 126,000円
- ・令和3年度千葉プロモーション協議会負担金 10,000円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中小企業等新しい生活様式応援事業費	担当課等	商工観光課	決算書 P. 167
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別
				新規
				事業期間
				R3 年度 ~ R3 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
0	40,827		5,066	45,893

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分				令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
元年度	2 年度	3 年度							
予算額（最終）		45,893	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
決算額	0	45,890	1報酬	430	429				
特定財源	国庫支出金		45,890	8旅費	40	39			
	県支出金			10需用費 ①消耗品費	28	28			
	市 債			10需用費 ④印刷製本費	264	264			
	その他			11役務費	129	128			
一般財源			12委託料	0	0				
対前年度比 (増減額)	0	0	45,890	13使用料及び賃 借料	0	0			
対前年度比 (増減率)	0.0%	0.0%	皆増	18負担金、補助 及び交付金	45,002	45,002			
			合計			45,893	45,890		

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と併せて事業の維持・継続を図るとともに、デジタル化をはじめとするポストコロナに向けた、新しい生活様式等に講じた必要経費を限度額の範囲で補助する。

【事業の成果】

○市内の事業者が新型コロナウイルス感染拡大防止対策ならびに新しい生活様式に対応できる体制作りに寄与し、市内の経済活動が安全・安心に行える環境が整えられた。

・ 中小企業等新しい生活様式応援事業費交付金 45,002,000円

・ 交付金支給件数 546件

卸売業	24件	小売業	71件	飲食業	85件	サービス業	178件
製造業	39件	建設業	119件	運輸業	12件	農 業	18件

・ 主な購入品等

空気清浄機	C02センサー	非接触検温器	電子決済レジ	アルコールディスペンサー
HP開設・改修	自動水栓改修	他		

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	道路等管理費	担当課等	道路河川課	決算書 P. 171
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
32,941			△ 1,512	31,429

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	31,445	26,988	31,429	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	30,768	25,608	30,520	10需用費 ②燃料費	38	37			
特定 財源	国庫支出金			10需用費 ⑤光熱水費	2,546	2,263			
	県支出金			10需用費 ⑥修繕料	217	216			
	市 債			11役務費	2,268	2,226			
	その他			12委託料	25,778	25,778			
一般財源	30,768	25,608	30,520	14工事請負費	582	0			
対前年度比 (増減額)	△ 7,226	△5,160	4,912						
対前年度比 (増減率)	△19.0%	△16.8%	19.2%						
				合計				31,429	30,520

3. 事業の概要・成果

事業の概要

道路や河川排水施設について、清掃・除草・点検などを適正に管理することにより、道路施設の機能効果の保全と向上を図る。

道路、排水施設に係る電気料	
維持管理に係る燃料代	
道路側溝清掃業務	9 業務
道路維持管理業務	4 業務
調節維持管理業務	2 業務
街路樹維持管理業務	3 業務
排水ポンプ施設保守点検業務	2 業務
電気施設保守点検業務	1 業務

事業の成果

道路や河川排水施設について、清掃・除草・点検などを適正に管理することにより、道路管理瑕疵による事故件数を減少することができ、排水施設等の機能保全が図られた。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	道路境界確定費	担当課等	道路河川課	決算書 P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
14,883			△ 531	14,352

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	12,932	13,365	14,352						
決算額	3,976	9,272	10,718	10需用費 ①消耗品費	378	364			
特定財源	国庫支出金			12委託料	13,974	10,354			
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	3,976	9,272	10,718						
対前年度比 （増減額）	△ 10,559	5,296	1,446						
対前年度比 （増減率）	△72.6%	133.2%	15.6%						
				合計			14,352	10,718	

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・市道、法定外公共物、河川用地確定箇所への境界標の交付。
- ・市道等境界未査定箇所の査定。
- ・未登記用地解消の査定。
- ・道路舗装や整備箇所に係る用地測量。
- ・赤道や青道の払い下げや付け替え業務。
- ・道路台帳管理システムのデータ更新及び道路情報の補正。

事業の概要

直接個人の財産に係わる案件が多い中、困難な場合を除き、市道用地等の適切な管理と整備の為の用地確定や一部未登記の解消、赤道の払い下げにより、市民生活の向上を図ることができた。

道路境界測量

境界測量	場所：住野12号線（八街字鳥羽台地先）	462,000円
用地測量	場所：五区9号線（八街字榊形地先）	479,787円
用地測量	場所：五区1号線（八街字榊形地先）	468,600円

未登記用地測量

境界測量	場所：市道六区1号線（八街字五方杭ほ1030番22地先他）	99,660円
復元測量	場所：四区認定外道路・水路用地（八街字北側地先）	484,000円

道路台帳補正業務

8,360,000円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	道路維持修繕事業費	担当課等	道路河川課	決算書 P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
18,496			1,512	20,008

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	78,013	39,723	20,008	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	77,528	39,696	19,910	10需用費 ⑥修繕料	150	105			
特定 財源	国庫支出金			11役務費	150	114			
	県支出金			12委託料	6,512	6,511			
	市 債	43,900		13使用料及び賃 借料	2,237	2,229			
	その他			15原材料費	10,959	10,951			
一般財源	33,628	39,696	19,910						
対前年度比 (増減額)	58,927	△37,832	△19,786						
対前年度比 (増減率)	316.8%	△48.8%	△49.8%						
				合計				20,008	19,910

3. 事業の概要・成果

事業の概要

市内全域の道路及び排水施設の維持修繕や災害発生時に緊急対応が必要になった際、迅速な対応により、状況悪化や被害拡大の防止を図る。

 緊急対応業務

事業の成果

大規模災害時には速やかな復旧作業に対応することができた。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	道路整備事業費	担当課等	道路河川課	決算書	P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 3 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
262,500	572,953		△ 1,931	833,522

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	442,237	828,241	833,522	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	191,946	174,928	319,838	12委託料	2,358	2,357			
特定財源	国庫支出金	62,444	28,552	33,508	14工事請負費	829,575	315,892		
	県支出金				21補償、補填及 び賠償金	1,589	1,589		
	市債	59,100	87,900	226,000					
	その他			2,163					
一般財源	70,402	58,476	58,167						
対前年度比 (増減額)	△ 126,815	△17,018	144,910						
対前年度比 (増減率)	△39.8%	△8.9%	82.8%						
				合計	833,522	319,838			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

・道路法第29条及び第42条の規定に基づき、市道の整備を行い市内一円道路の安全かつ円滑な交通を確保する。

・不特定多数の方が利用するため、道路の安全な通行を確保するのは必要不可欠である。

（道路法第29条；安全かつ円滑な交通を確保することができるものでなければならない）

（道路法第42条；道路を常時良好な状態を保つように維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない）

事業の成果

①委託料として、市道216号線外FWD調査を実施いたしました。

②工事請負費として、国の社会資本整備総合交付金を活用し、市道210号線歩道整備工事（継続事業H27～）を約100m工事を実施いたしました。その他、道路交通安全施設等整備事業（推進費）を活用し、交通安全対策工事を8件実施致しました。その他工事では、6月の死傷事故を受け、市道102号線及び市道住野16号線、約2Kmを外側線の引き直しや路面標示の設置及び防護柵（ガードパイプ）の安全対策を行いました。その他、通学路安全点検を実施し、短期で実施できる外側線の引き直しやグリーンベルトの設置及び歩行者を守る車止めなどの安全対策工事を25件実施致しました。また、道路維持修繕工事では、道路等の破損箇所の修繕工事として、道路維持修繕工事を24件実施致しました。

③補償補填及び賠償金として、市道住野16号線防護柵設置工事のための物件損失補償を致しました。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	道路排水施設整備事業費（明許繰越分）	担当課等	道路河川課	決算書 P. 175
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 4 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
		22,200		22,200

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	24,509	26,487	22,200						
決算額	15,435	15,739	19,738	14工事請負費	22,200	19,738			
特定財源	国庫支出金		4,500						
	県支出金								
	市 債	13,800		4,500					
	その他								
一般財源	1,635	15,739	10,738						
対前年度比 （増減額）	△ 4,340	304	3,999						
対前年度比 （増減率）	△21.9%	2.0%	25.4%						
				合計	22,200	19,738			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・ 道路法第29条及び第42条の規定に基づき、市道の整備を行い市内一円道路の安全かつ円滑な交通を確保する
- ・ 不特定多数の方が利用するため、道路の安全な通行を確保するのは必要不可欠である。
（道路法第29条；安全かつ円滑な交通を確保することができるものでなければならない）
（道路法第42条；道路を常時良好な状態を保つように維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない）

事業の成果

- ①工事請負費として、国の社会資本整備総合交付金を活用し、市道115号線及び市道216号線道路排水整備工事を実施いたしました。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	都市施設管理費	担当課等	都市整備課	決算書 P. 175
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
20,005				20,005

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	26,194	29,957	20,005	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	25,866	28,380	18,936	10需用費 ①消耗品費	235	235			
特定 財源	国庫支出金		355	10需用費 ⑤光熱水費	5,739	4,683			
	県支出金			10需用費 ⑥修繕料	702	691			
	市 債		3,600	11役務費	185	185			
	その他	2,077	2,045	1,765	12委託料	13,144	13,142		
一般財源	23,789	22,735	16,816						
対前年度比 (増減額)	9,832	2,514	△9,444						
対前年度比 (増減率)	61.3%	9.7%	△33.3%						
							合計	20,005	18,936

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・ 八街駅榎戸駅の駅前広場及び自由通路の維持管理にかかる経費を支出する。

(経費の内訳)

需用費	消耗品費	234,987円	八街駅・榎戸駅自由通路等の維持管理に係る消耗品
	光熱水費	4,683,176円	八街駅・榎戸駅駅前広場及び自由通路の電気代・上下水道代
	施設等修繕料	691,240円	八街駅・榎戸駅自由通路内の修繕 5箇所
役務費	通信運搬費	184,800円	八街駅自由通路内の防犯カメラ通信費
委託料	八街駅前広場管理業務	2,406,192円	八街駅前広場清掃業務
	八街駅自由通路管理業務	6,493,440円	八街駅自由通路清掃業務 他4箇所
	榎戸駅自由通路管理業務	4,242,620円	榎戸駅自由通路等清掃業務 他2箇所

事業の結果

- ・ 八街駅榎戸駅の駅前広場及び自由通路の管理運営を行い、安全で安心な施設運営を努めた。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	建築開発行政費	担当課等	都市計画課	決算書 P. 177
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
675				675

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	590	562	675	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	500	460	575	1報酬	31	0			
特定 財源	国庫支出金			8旅費	3	0			
	県支出金			10需用費 ①消耗品費	100	96			
	市 債			10需用費 ②燃料費	74	61			
	その他			10需用費 ⑥修繕料	88	42			
一般財源	500	460	575	11役務費	17	14			
対前年度比 (増減額)	△17	△40	115	13使用料及び賃 借料	347	347			
対前年度比 (増減率)	△3.3%	△8.0%	25.0%	18負担金、補助 及び交付金	6	6			
				26公課費	9	9			
				合計				675	575

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

宅地開発事業者に対して、秩序ある宅地開発の誘導、開発区域及びその周辺における環境破壊と災害発生の未然防止することにより、健全な生活環境の保全と良好な都市形成を図る。

【事業の成果】

- ・建築物の確認申請を行う者及び道路の位置の指定を受けようとする者に対して、法に基づく指導及び要請を実施した。
- ・市営住宅改修工事、スポーツプラザ関係改修工事、図書館関係改修工事、市立保育園改修工事などの設計及び監理に関する業務を行った。
- ・開発行為許可申請に伴う事前協議において、環境破壊や災害発生の未然防止に繋がる指導及び要請を実施した。

- ・刊行物掲載単価利用料【経済調査会】 $165,000 \times 1.10 = 181,500$ 円
- ・刊行物掲載単価利用料【建設物価調査会】 $150,000 \times 1.10 = 165,000$ 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	都市整備総務費	担当課等	都市整備課	決算書 P. 179
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
8				8

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	9	4	8						
決算額	9	4	8	18負担金、補助 及び交付金	8	8			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	9	4	8						
対前年度比 (増減額)	0	△5	4						
対前年度比 (増減率)	0.0%	△55.6%	100.0%						
				合計	8	8			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

・千葉県市街地整備推進協議会の会員相互の協力と技術の向上をはかり、土地区画整理事業及び市街地再開発事業等を推進し、健全な市街地の整備に寄与することを目的とする。

(経費の内訳)

負担金補助及び 負担金 7,520円 千葉県市街地整備推進協議会負担金
交付金

事業の成果

・市街地整備に関する調査研究を行い、会員相互の意見や資料の交換を行った。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	自転車駐車場管理運営費	担当課等	都市整備課	決算書 P. 179
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
7,672				7,672

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	7,814	7,715	7,672						
決算額	7,733	7,555	7,652						
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	85	85			
	県支出金			10需用費 ②燃料費	50	50			
	市 債			10需用費 ④印刷製本費	131	130			
	その他	3,049	2,529	2,421	10需用費 ⑤光熱水費	582	582		
一般財源	4,684	5,026	5,231	10需用費 ⑥修繕料	238	236			
対前年度比 （増減額）	△ 183	△ 178	97	11役務費	187	171			
対前年度比 （増減率）	△2.3%	△2.3%	1.3%	12委託料	3,788	3,788			
				13使用料及び賃 借料	2,602	2,601			
				26公課費	9	9			
				合計			7,672		7,652

3. 事業の概要・成果

事業の概要

・八街市営自転車駐車場（八街駅5箇所・榎戸駅3箇所）の管理運営を行い、安全で快適な施設管理を行う。
（経費の内訳）

需用費	消耗品費	85,000円	自転車駐車場管理用消耗品
	燃料費（No.28-26） H12.8登録	49,904円	公用車ガソリン代（消費量 290.52ℓ） ・年間走行距離 2,723km ・総走行距離 108,207km
	印刷製本費	130,438円	登録票印刷業務
	光熱水費	581,645円	八街市営自転車駐車場・駅前街路灯など
	施設等修繕料	196,795円	自転車駐車場内の修繕 2箇所
	自動車修繕料	39,582円	公用車車検代
役務費	通信運搬費	156,834円	有料自転車駐車場登録事務（3回分）
	自動車損害保険料	14,280円	公用車自動車損害保険代
委託料	自転車駐車場保守管理業務	3,787,600円	自転車駐車場保守管理・防災設備保守点検
使用料及び 賃借料	自転車駐車場用地賃借料	2,601,600円	自転車駐車場用地賃借料（4箇所分）
公課費	自動車重量税	8,800円	公用車重量税

事業の成果

・八街市営自転車駐車場の管理運営を行い、安全で安心な施設運営を努めた。

・有料自転車駐車場	令和元年度	令和2年度	令和3年度
登録者数	自転車 1,089人	1,001人	887人
	原動付 96人	76人	64人

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	災害復興住宅支援事業費	担当課等	都市整備課	決算書	P. 179
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続
				事業期間	元 年度 ~ 7 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
150				150

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		500	150	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	42	63	18負担金、補助 及び交付金	150	63			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金		42	63					
	市 債								
	その他								
一般財源									
対前年度比 (増減額)	0	42	21						
対前年度比 (増減率)	0.0%	皆増	50.0%						
							合計	150	63

3. 事業の概要・成果

事業の概要

・令和元年台風第15号、19号及び10月25日の大雨により被害を受けた住宅の再建のため、金融機関から借り入れた資金について、その利子の一部を補給することで被災者等による住宅の再建を促進し、災害復興の推進を図る。

(経費の内訳)

負担金補助及び 補助金 63,071円 災害復興住宅資金利子補給事業補助金
交付金

事業の成果

- ・申込者2名
 - 1. 利子補給確定額 32,528円
 - 2. 利子補給確定額 30,543円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	下水道事業会計繰出事業費	担当課等	都市整備課	決算書 P. 181
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				R2 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
325,259				325,259

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	0	310,631	325,259	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	310,631	325,259	18負担金、補助 及び交付金	325,259	325,259			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源		310,631	325,259						
対前年度比 (増減額)	0	310,631	14,628						
対前年度比 (増減率)	0.0%	皆増	4.7%						
							合計	325,259	325,259

3. 事業の概要・成果

事業の概要

- ・本事業は、下水道事業会計へ補助金を繰り出すためのものである。

1	下水道事業会計補助金	325,259 千円
計		325,259 千円

事業の成果

- ・計画どおりに繰出しを行ったことで、下水道事業会計の経営健全化が果たされた。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	公園緑地管理費	担当課等	都市整備課	決算書 P. 181
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 4 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
33,583	△ 986			32,597

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	34,713	50,411	32,597						
決算額	33,898	48,949	31,736	10需用費 ①消耗品費	171	171	17備品購入費	55	55
特定財源	国庫支出金			10需用費 ②燃料費	20	20			
	県支出金			10需用費 ④印刷製本費	22	22			
	市 債			10需用費 ⑤光熱水費	1,832	1,206			
	その他	7,590	4,735	6,474	10需用費 ⑥修繕料	1,489	1,488		
一般財源	26,308	44,214	25,262	11役務費	12	12			
対前年度比 （増減額）	828	15,051	△17,213	12委託料	27,943	27,710			
対前年度比 （増減率）	2.5%	44.4%	△35.2%	13使用料及び賃借料	1,037	1,036			
				15原材料費	16	16			
				合計			32,597	31,736	

3. 事業の概要・成果

「事業の概要」			
施設の安全性を向上させるため、公園等の維持管理を充実させる。			
「経費の内訳」			
需用費	消耗品費	170,791円	公園管理用消耗品
	燃料費	19,996円	草刈り機等ガソリン代
	印刷製本費	22,000円	屋外広告物設置許可済シール
	光熱水費	1,205,761円	公園電気料金及び上下水道料金
	修繕料	1,488,300円	施設屋根・フェンス・遊具等の修繕
役務費	中央公園浄化槽法定検査手数料	12,000円	浄化槽法第11条検査 単65人槽
委託料	中央公園管理業務	5,282,315円	清掃業務・管理業務・浄化槽定期点検
	榎戸第1～第6 児童公園管理業務	5,492,736円	清掃業務・管理業務・剪定業務
	みどり台第1～第3 児童公園管理業務	2,800,368円	清掃業務・管理業務
	けやきの森公園管理業務	6,848,788円	清掃・管理・駐車場・剪定業務
	宅地造成地内公園緑地管理業務	5,645,800円	除草・剪定・伐採業務
	八街駅北側街区公園管理業務	715,304円	清掃業務・管理業務・剪定業務
	遊具定期点検業務	925,320円	遊具点検
使用料及び賃借料	公園用地賃借料	392,147円	けやきの森公園
	児童遊園土地賃借料	643,992円	二区児童遊園・大東区子どもの遊び場
原材料費	公園砂場補充用砂	15,400円	八街中央公園
備品購入費	公園管理用備品	55,000円	公園管理用備品
「事業の成果」			
緑あふれる都市環境を形成し、市民に憩いの場を提供するため、公園緑地等の樹木の剪定・除草及び施設の清掃等の維持管理を実施した。			

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	空き家対策事業費	担当課等	都市計画課	決算書 P. 185
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
169	△ 100			69

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	336	243	69	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	17	41	69	10需用費 ①消耗品費	27	27			
特定 財源	国庫支出金			11役務費	42	42			
	県支出金			12委託料	0	0			
	市 債								
	その他								
一般財源	17	41	69						
対前年度比 （増減額）	17	24	28						
対前年度比 （増減率）	皆増	141.2%	68.3%						
				合計		69		69	69

3. 事業の概要・成果

市内で空き家となっている所有者へ適正に管理するよう指導した。

- ・指導件数 30件

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	住宅施設整備事業費	担当課等	都市計画課	決算書 P. 185
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
5,940	9,645		209	15,794

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	3,864	13,057	15,794	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	2,805	12,103	9,312	11 役務費	109	79			
特定財源	国庫支出金		815	12 委託料	4,032	2,305			
	県支出金			14 工事請負費	11,653	6,928			
	市 債		6,800						
	その他	2,805	12,103						
一般財源			1,697						
対前年度比 （増減額）	△ 6,117	9,298	△ 2,791						
対前年度比 （増減率）	△ 68.6%	331.5%	△ 23.1%						
				合計				15,794	9,312

3. 事業の概要・成果

長寿命化計画に基づき、九十九路及び長谷団地の各1棟の実施設計を行った。

榎戸及び実住団地の各1棟を解体した。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	避難場所整備事業費	担当課等	防災課	決算書 P. 187
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,347			△ 55	4,292

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	4,450	15,275	4,292	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	4,433	14,856	3,460	10需用費 ①消耗品費	1,965	1,793			
特定 財源	国庫支出金			14工事請負費	1,000	341			
	県支出金	284	4,250	170	17備品購入費	1,327	1,326		
	市 債	1,200	8,600						
	その他	2,000	2,000	2,300					
一般財源	949	6	990						
対前年度比 (増減額)	2,816	10,423	△11,396						
対前年度比 (増減率)	174.1%	235.1%	△76.7%						
				合計		4,292		4,292	3,460

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

災害時の避難場所に指定されている施設における防災用物資等の備蓄体制を整える。

【事業の成果】

指定避難所に備蓄用消耗品や備品を整備し、また新たに避難場所案内表示板を設置することで避難所の充実を図ることができた。

- | | |
|-------------------------------|-------------|
| ・ 防災備蓄用消耗品（7年保存水、アルファ化米、梅がゆ等） | 1, 7 9 3 千円 |
| ・ 避難場所案内表示板設置 1基 | 3 4 1 千円 |
| ・ 防災備蓄用備品（2間×3間テント） 8式 | 1, 3 2 6 千円 |

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	防災費	担当課等	防災課	決算書 P. 187
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
6,209			55	6,264

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	5,346	10,013	6,264	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	5,015	9,483	6,098	1報酬	135	135	18負担金、補助 及び交付金	70	70
特定 財源	国庫支出金			7報償費	55	55	26公課費	60	49
	県支出金			10需用費 ①消耗品費	146	146			
	市 債			10需用費 ⑤光熱水費	210	210			
	その他			10需用費 ⑥修繕料	44	0			
一般財源	5,015	9,483	6,098	11役務費	884	883			
対前年度比 (増減額)	0	4,468	△3,385	12委託料	3,029	3,028			
対前年度比 (増減率)	0.0%	89.1%	△35.7%	13使用料及び賃 借料	753	752			
				17備品購入費	878	770			
				合計				6,264	6,098

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

市からの情報伝達のための防災無線・メール配信・フリーダイヤルの維持管理。

【事業の成果】

近年、大型の台風や集中豪雨などが多発しており、市からの情報伝達を多様な手段で行うことにより、市民へ迅速な情報伝達を図ることができた。

- ・ 防災行政無線保守点検 3, 0 2 8 千円
- ・ 防災行政無線拡声子局電気代 2 1 0 千円
- ・ 防災行政無線電話応答装置通話料・基本料 8 8 3 千円
- ・ やちまたメール配信サービス 7 5 2 千円
- ・ 防災行政無線屋外拡声子局バッテリー交換 7 7 0 千円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	避難所感染症対策事業費	担当課等	防災課	決算書 P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別
				新規
				事業期間
				R3 年度 ~ R3 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
	3,784			3,784

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳						
予算額（最終）			3,784	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
決算額	0	0	3,784	17備品購入費	3,784	3,784				
特定 財源	国庫支出金		3,784							
	県支出金									
	市 債									
	その他									
一般財源										
対前年度比 (増減額)	0	0	3,784							
対前年度比 (増減率)	0.0%	0.0%	皆増							
合計							3,784	3,784		

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

災害等が発生し避難所を開設する場合、感染症対策に万全を期すことが重要となることから、避難所がクラスターの発生源とならぬよう、衛生環境を保つために感染症対策資材を購入する。

【事業の成果】

避難所の衛生環境を保つために感染症対策資材を購入したことにより、感染症対策を図った。

○避難所感染症対策用備品

- ・ 避難所用間仕切り4部屋セット 50セット
- ・ 簡易ベッド 200台

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	佐倉市八街市酒々井町消防組合費	担当課等	防災課	決算書 P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,206,720				1,206,720

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	1,236,948	1,232,952	1,206,720						
決算額	1,236,922	1,232,951	1,206,502	18負担金、補助 及び交付金	1,206,720	1,206,502			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	1,236,922	1,232,951	1,206,502						
対前年度比 (増減額)	44,356	△3,971	△26,449						
対前年度比 (増減率)	3.7%	△0.3%	△2.1%						
				合計	1,206,720	1,206,502			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

佐倉市、八街市、酒々井町の出金及び負担金により消防組合の消防行政に関する合理的な運営と充実を図る。

【事業の成果】

構成市町における令和3年中の災害出動件数 14,702件
 うち八街市は4,456件、全体の30.3%
 (内訳：火災出動34件、救急・救助出動3,793件、その他629件)
 佐倉市 9,126件、62.0%
 酒々井町 1,114件、7.6%
 管外 6件、－%
 ・常備消防費分担金 1,099,708千円
 ・庁舎建設費負担金 309千円
 ・長期償還分担金 106,485千円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	消防施設整備事業費	担当課等	防災課	決算書 P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別
		事業種別		継続
		事業期間		年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
7,799				7,799

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2年度	3年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	7,579	38,009	7,799	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	6,136	34,462	7,400	14工事請負費	7,799	7,400			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金		2,287						
	市債	6,100	29,500	7,300					
	その他								
一般財源	36	2,675	100						
対前年度比(増減額)	△13,999	28,326	△27,062						
対前年度比(増減率)	△69.5%	461.6%	△78.5%						
						合計		7,799	7,400

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

消防水利の基準に満たない地域における耐震性貯水槽の計画的な整備及び老朽化した消防機庫の整備を行う。

【事業の成果】

消防水利は、上水道の供給エリアについては消火栓も含めた整備を行い、供給外エリアについては耐震性貯水槽の設置を行っている。令和3年度は住野地区（第11分団機庫脇）に1基設置した。

なお、令和3年度は消防機庫の整備計画は無し。

- ・耐震性貯水槽設置工事（40㎡） 7,400千円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	消防設備整備事業費	担当課等	防災課	決算書 P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
19,832				19,832

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	18,292	17,515	19,832						
決算額	17,736	17,514	19,494	17備品購入費	19,832	19,494			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金	441	441	441					
	市 債	17,200	17,000	18,500					
	その他			477					
一般財源	95	73	76						
対前年度比 (増減額)	8,620	△222	1,980						
対前年度比 (増減率)	94.6%	△1.3%	11.3%						
				合計	19,832	19,494			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

25ヶ分団の消防車両を計画的に更新し、消防団活動を支援することにより、地域消防力の強化を図る。

【事業の成果】

消防自動車の更新を第16分団（西林区）にて実施した。

このことにより、消防自動車に積載する機器等が最新のものとなり、災害等への活動が迅速に行えるとともに団員の活動における安全性も増した。

- ・第16分団消防自動車購入 19,494千円
 水槽付小型動力ポンプ積載車（B3級）、車両総重量4,940kg

※消防団全車両

- 小型動力ポンプ積載車 4台
- 水槽付小型動力ポンプ積載車 16台
- 消防ポンプ自動車 1台
- 水槽付消防ポンプ自動車 4台

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	非常備消防運営費	担当課等	防災課	決算書 P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
22,032			△ 10	22,022

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	20,848	26,636	22,022						
決算額	19,123	21,267	16,963	1報酬	13,673	11,923			
特定財源	国庫支出金		691	8旅費	3,000	2,300			
	県支出金	799	377	146	9交際費	100	10		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	3,072	1,399		
	その他	466	466		11役務費	5	4		
一般財源	17,858	19,733	16,817	18負担金、補助 及び交付金	2,172	1,327			
対前年度比 (増減額)	△ 1,113	2,144	△ 4,304						
対前年度比 (増減率)	△ 5.5%	11.2%	△ 20.2%						
				合計		22,022	16,963		

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

消防団員の活動に対する団員報酬や出動報酬、福祉共済加入金に係る経費、活動に必要な被服や安全靴などを支給するための経費。

【事業の成果】

消防団員の処遇改善を図るため、雨衣の配備を令和元年度より継続実施し、令和3年度を以て一通りの配備は完了した。

また、自動車運転免許制度の改正による八街市消防団員中型自動車及び準中型自動車運転免許取得費補助制度を1名に適用した。今後も消防自動車の運転可能団員数を確保するため、継続し、地域消防力の強化に繋げる。

- ・ 消防団員報酬 11,923千円
- ・ 火災出動費用弁償 2,300千円
(火災35件 1,277名、風水害2件 36名、警戒30件 477名、訓練7件 110名)
- ・ 消耗品費 1,399千円 (雨衣69着、活動服6着、救助用半長靴2足、半天21枚など)
- ・ 消防団員福祉共済加入負担金1,065千円、県消防協会・印旛支部負担金196千円、
八街市消防団員中型自動車及び準中型自動車運転免許取得費補助金66千円

※令和3年4月1日現在 消防団員数355名 (うち機能別団員29名、女性消防班9名)

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	操法大会運営費	担当課等	防災課	決算書	P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続
				事業期間	年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,219	△ 981		10	248

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,984		248	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,848	0	248	10需用費 ⑥修繕料	30	30			
特定財源	国庫支出金			17備品購入費	218	218			
	県支出金	40							
	市 債								
	その他								
一般財源	1,808		248						
対前年度比 (増減額)	290	△1,848	248						
対前年度比 (増減率)	18.6%	皆減	皆増						
				合計	248	248			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

消防機械器具の操作技術を身につけるとともに、実際の火災現場において幅広い活動ができるようになるための訓練大会。

【事業の成果】

消防操法大会に向けた訓練で習得した技術は、火災現場において大いに生かされている。
 ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、大会は開催されなかった。執行済み分については、大会の中止決定前において発注済みであったもの。

- ・ 操法用小型ポンプ点検調整 30千円
- ・ 消防ホース購入 (9本) 218千円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	出初式開催費	担当課等	防災課	決算書 P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
172				172

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	180	180	172	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	179	140	167	10需用費 ①消耗品費	164	160			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ②燃料費	8	7			
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	179	140	167						
対前年度比 (増減額)	76	△39	27						
対前年度比 (増減率)	73.8%	△21.8%	19.3%						
				合計				172	167

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

消防出初式を挙行することで、消防団員の充実強化を図る。

【事業の成果】

消防団員の日ごろの活動に対して敬意を表すための表彰を行い、団員の士気高揚を図った。

※屋外開催にて準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、開催規模を縮小した屋内開催に変更して実施した。

- ・ 消耗品 160千円（消防訓練材木、軍手480双、木炭120kgなど）
- ・ 燃料費 7千円（大型ストーブ灯油）

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	市町村総合事務組合費	担当課等	防災課	決算書 P. 191
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
10,490				10,490

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	10,490	10,490	10,490	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	10,489	10,489	10,489	18負担金、補助 及び交付金	10,490	10,489			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	10,489	10,489	10,489						
対前年度比 (増減額)	0	0	0						
対前年度比 (増減率)	0.0%	0.0%	0.0%						
							合計	10,490	10,489

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

千葉県市町村総合事務組合への公務災害・退職報償金に関する消防団員条例定数分の負担金。

【事業の成果】

- ・ 公務災害補償及び退職報償金支給事務負担金 10,450千円
（消防団員退職報償金負担金9,245千円、消防公務災害補償等負担金1,205千円）
- ・ 消防賞じゅつ金見舞金負担金 39千円

※平成27年9月 消防団員条例定数595名から480名に変更。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	消火栓維持管理費	担当課等	防災課	決算書 P. 191
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
11,862	△ 2,520			9,342

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分				令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
元年度	2 年度	3 年度							
予算額（最終）	6,663	6,915	9,342	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	5,434	5,440	9,094	18負担金、補助 及び交付金	9,342	9,094			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	5,434	5,440	9,094						
対前年度比 (増減額)	△ 2,157	6	3,654						
対前年度比 (増減率)	△28.4%	0.1%	67.2%						
				合計	9,342	9,094			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

消防水利が満たない地域において、消火栓を計画的に整備する。

【事業の成果】

消火栓の維持管理により、消火栓の安全な使用と通行に繋がっている。

（消火栓ボックス周り等修繕3件、消火栓ボックス交換2件、鉄蓋交換2件、維持管理材料購入）

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	消防施設及び設備維持管理費	担当課等	防災課	決算書 P. 191
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
7,796				7,796

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	8,075	8,238	7,796	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	6,910	6,763	6,040	10需用費 ①消耗品費	50	21			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ②燃料費	945	538			
	県支出金			10需用費 ③光熱水費	1,530	1,293			
	市 債			10需用費 ⑥修繕料	3,299	2,277			
	その他			11役務費	129	106			
一般財源	6,910	6,763	6,040	12委託料	459	458			
対前年度比 (増減額)	△ 253	△ 147	△ 723	13使用料及び賃 借料	415	410			
対前年度比 (増減率)	△3.5%	△2.1%	△10.7%	14工事請負費	385	385			
				26公課費	584	552			
				合計				7,796	6,040

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

25ヶ分団の消防車両、消防機庫及び防火水槽の維持管理。

【事業の成果】

消防車両・消防機庫の適切な維持管理により、安全な消防活動に繋がった。

- ・ 燃料費 538千円 (団本部指揮車2台、消防自動車25台)
- ・ 光熱水費 1,293千円 (消防機庫電気代、上下水道利用料ほか)
- ・ 修繕料 2,277千円 (団本部指揮車・消防自動車車検、法定点検ほか)
- ・ 委託料 458千円 (消防機庫浄化槽維持管理業務8ヶ分団)
- ・ 使用料及び賃借料 410千円 (消防機庫用地賃借料、NHK放送受信料)
- ・ 工事請負費 385千円 (防火水槽解体工事10m³ 1基)
- ・ 公課費 552千円 (消防自動車重量税)

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	教育委員報酬	担当課等	教育総務課	決算書 P. 191
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,208				2,208

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	2,208	2,208	2,208						
決算額	2,208	2,208	2,208	報酬	2,208	2,208			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	2,208	2,208	2,208						
対前年度比 (増減額)	0	0	0						
対前年度比 (増減率)	0.0%	0.0%	0.0%						
				合計	2,208	2,208			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

教育行政を運営するにあたり、地方公共団体に教育委員を置き、地域の実情に応じた教育の振興を図る。

【事業の成果】

教育委員会の会務に対する管理・監督に寄与している。

また、教育委員会会議を定期的開催し、市の教育行政に係る基本方針や重要施策を審議・決定し、適正な運営に努めた。

非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁済に関する条例に基づき支給。

教育委員会委員報酬 月額 46,000円×4名×12ヶ月

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	教育委員会諸費	担当課等	教育総務課	決算書 P. 191
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
199				199

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	205	199	199	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	180	112	121	8旅費	4	0			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	42	25			
	県支出金			10需用費 ④印刷製本費	37	0			
	市債			18負担金、補助 及び交付金	116	96			
	その他								
一般財源	180	112	121						
対前年度比 (増減額)	△ 5	△68	9						
対前年度比 (増減率)	△2.7%	△37.8%	8.0%						
							合計	199	121

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

教育、学術、文化またはスポーツの振興に関し、優秀な人材育成に資する。
教育委員の資質・能力の向上を図る。

【事業の成果】

教育、学術、文化またはスポーツに関し、功績が顕著であった個人及び団体を顕彰し、優秀な人材の育成に寄与している。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により式典は中止とし、表彰状は推薦者を通し受賞者に贈呈いたしました。

教育委員会表彰被表彰者 22人

- ・教育委員においての研修についても、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	教育委員会事務局諸費	担当課等	教育総務課	決算書 P. 193
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
710				710

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	36,188	602	710						
決算額	35,829	481	587	1報酬	8	8			
特定財源	国庫支出金			8旅費	7	5			
	県支出金			9交際費	70	58			
	市 債			10需用費 ①消耗品費	99	98			
	その他	254			10需用費 ②燃料費	136	101		
一般財源	35,575	481	587	10需用費 ⑥修繕料	88	66			
対前年度比 (増減額)	33,141	△35,348	106	11役務費	40	39			
対前年度比 (増減率)	1232.9%	△98.7%	22.0%	18負担金、補助 及び交付金	250	200			
				26公課費	12	12			
				合計				710	587

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

教育委員会が実施する施策等を円滑かつ効率的に行うために、その庶務的な事務を行う。

- ・教育委員会の代表である教育長に係る経費（旅費・交際費・負担金等）の支出
- ・教育委員会事務事業の点検及び評価の実施

【事業の成果】

- ・教育長交際費の適正な支出
 教育長交際費 令和3年度 3件 58,000円
 令和2年度 4件 20,000円
 令和元年度 14件 77,000円
- ・事務事業の管理及び執行について、外部評価を反映させ点検及び評価を行い、事業に取り組む。
 担当課による一次評価 令和3年6月23日
 教育委員会による二次評価 令和3年7月30日
 外部評価（外部評価委員2名）令和3年8月30日

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	教育指導諸費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 195
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,614			905	4,519

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	58,911	3,903	4,519	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	56,771	3,446	4,166	7報償費	101	0	13使用料及び賃借料	555	554
特定財源				7報償費	344	292	18負担金、補助及び交付金	1,288	1,168
				8旅費	136	107			
				10需用費 ①消耗品費	1,463	1,454			
				10需用費 ②燃料費	114	94			
一般財源	51,232	3,446	4,166	10需用費 ④印刷製本費	62	48			
対前年度比 （増減額）	1,745	△53,325	720	10需用費 ⑥修繕料	59	52			
対前年度比 （増減率）	3.2%	△93.9%	20.9%	11役務費	67	67			
				12委託料	330	330			
				合計				4,519	4,166

3. 事業の概要・成果

（概要）

- ・ 充実した学校生活や学習支援を実現し、より開かれた園や学校づくりを推進していくためにカウンセラーを雇用し、相談体制の充実を図ると共に学校評議員制度を活かした意見聴取や情報交換等を各園、各学校で実施する。
- ・ カウンセラーによるカウンセリング、小学校への巡回相談を行う。
- ・ 学校評議員会議を開催する。

（成果）

- ・ 巡回相談等を通して問題の早期発見に努め、定期的巡回相談に加え、学校訪問を積極的に実施したことで、相談の機会が増え、カウンセラーの相談件数が233件から328件へ増加した。
- ・ 適応指導教室利用者は、16名から10名と減少したが、適応指導教室の利用により復帰した児童生徒が増えた。また3年生5名については、クロームブックを活用して進学先の情報を集め進路決定につなげた。
- ・ 各学校との連携を密にし情報交換を行ったことにより、支援センターへの通所へつながった。

【カウンセラー設置数】

カウンセラー 1名（市費負担：週3回勤務） 巡回件数 28件（R2 25件） 相談件数 328件（R2 233件）
 カウンセラー 7名（県費負担） 配置12校（中学校4校各1名・小学校8校各1名）

【不登校率】

	小学校		中学校	
H31(R元)	30 人	1.03 %	94 人	5.71 %
R2	45 人	1.63 %	114 人	7.14 %
R3	51 人	1.97 %	144 人	9 %

【いじめの件数】

	小学校	中学校
H31(R元)	587 人	68 人
R2	374 人	80 人
R3	452 人	72 人

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	外国語指導助手事業費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 195
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
44,000				44,000

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	38,017	41,229	44,000						
決算額	38,017	41,229	43,956	11 役務費	44,000	43,956			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	38,017	41,229	43,956						
対前年度比 (増減額)	628	3,212	2,727						
対前年度比 (増減率)	1.7%	8.4%	6.6%						
				合計	44,000	43,956			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 現在、市内大規模校(実住小学校・八街東小学校・中学校4校)には常駐、小・中規模校には2校に1名の割合で9人のALTを派遣している。英語運用能力向上のため、全クラスへの派遣が実現しており、特に小学校には全授業に派遣できている。
 また、グローバル教育の提供、小学校低学年児に対する異文化交流体験、イングリッシュキャンプによる外国語運用能力の育成、全校児童に対する国際交流イベントの開催、市内公立幼稚園での行事参加など、市内全体のグローバル人材育成のための教育推進に積極的に参画する。
- ・ 日常的な業務として、下記について実施する。
 - ・ 市内各小中学校への外国語指導助手の派遣
 - ・ 国際交流イベントの企画運営
 - ・ 各校の英語教育環境の整備

〈成果〉

- ・ イングリッシュキャンプ、国際交流イベント、遠隔授業など先進的な取り組みにより、児童生徒にとって異文化と接することの抵抗がなくなり、積極的に異文化と関わろうとする気持ちが醸成されてきている。さらに、各校での英語教育環境の整備がすすみ、英語ルームでの授業が日常化している。
- ・ 教員研修についても、ALTによる集合教員研修が行われた。これにより、小学校教員の授業力も向上してきている。
- ・ 外国人児童生徒が増加したが、ALTとのやりとりを心の拠り所とし、学校生活や新しい友達に慣れることができた。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	教育支援センター管理運営費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 195
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,128			16	1,144

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	12,131	515	1,144	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	10,420	437	1,068	7報償費	63	0			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	47	46			
	県支出金	6,172		10需用費 ⑤光熱水費	200	199			
	市 債			10需用費 ⑥修繕料	10	0			
	その他	787	273	11役務費	192	192			
一般財源	3,461	164	1,068	12委託料	132	132			
対前年度比 (増減額)	△ 1,615	△9,983	631	17備品購入費	500	499			
対前年度比 (増減率)	△13.4%	△95.8%	144.4%						
				合計	1,144	1,068			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 学校に登校できなくなった児童生徒の居場所をつくり、心を安定させるとともに、生活規則を整え学校復帰を目指すために適応指導教室を設置し、学習支援や教育相談活動を行う。
- ・ 学校と連携しながら、児童生徒の成長を支援する。
- ・ 不登校児童生徒の居場所を確保すると共に、学習支援やスキル学習、教育相談活動を行う。

〈成果〉

- ・ 通所児童生徒については、様々な活動を通して、少しずつ通所の時間が長くなったり、人とのかわりができるようになったりした児童生徒もいる。
- ・ 昨年度から比較すると、来所人数が16名から10名と減少したが、見学や体験者も増加傾向である。また3年生5名については、クロームブックを活用して進学先の情報を集め進路決定につなげた。
- ・ カウンセラーの相談は、前年度と比較して相談件数が233件から328件となり、相談の機会は増加している。
また、巡回訪問も継続して行い、カウンセリングの機会の充実を図っている。
- ・ コロナ禍にあり、例年通りの活動はできなかったが、個別の学習支援や教育相談など、このニーズに合わせて対応の充実を図っている。クロームブックを活用し、学校行事の視聴や進路情報の収集ができた。
- ・ 研修については、感染対策を施し、開催方法を工夫しながら実施している。
- ・ 学校復帰に向けて、関係機関との連携を密にし、様々な取り組みを行っている。
学校に復帰する児童生徒や、少しずつ学校に足が向く児童生徒が増えてきている。
- ・ 通所していた3年生は、クロームブック活用やスタッフとの相談を進路決定につなげられた。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	通学路安全対策事業費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 197
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別
				新規
				事業期間
				R3 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
	17,123			17,123

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）			17,123	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	0	16,223	1報酬	400	180			
特定財源	国庫支出金		13,502	10需用費 ①消耗品費	1,193	1,083			
	県支出金			10需用費 ④印刷製本費	52	52			
	市 債			12委託料	4,257	4,191			
	その他			13使用料及び賃借料	11,012	10,508			
一般財源			2,721	17備品購入費	209	209			
対前年度比 (増減額)	0	0	16,223						
対前年度比 (増減率)	0.0%	0.0%	皆増						
				合計				17,123	16,223

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・国の「学校安全総合支援事業補助金」を活用し、小学校児童の通学時の安全確保等を図るため、スクールバスを運行するとともに学校安全アドバイザーの配置、交通安全教育等の安全対策事業を実施した。

〈成果〉

- ・朝陽小学校の事故を受け、スクールバスの運行及び警備員の配置し、利用する児童生徒・保護者を対象としたアンケート調査により、安全・安心に繋がったとの回答から、心のケアとなった。
- ・二州小学校では9月よりスクールバスの運行を始めたことで、自転車通学の児童の安全確保が図られ、アンケート調査により、安全性について「安心」との回答が半数以上で、「次年度もスクールバスを利用する」との回答が87%で、肯定的な回答が多かった。
また、安全マップ作成ソフト「聞き書きマップ」を活用した取り組みを行い、学校安全アドバイザーや関係各所より学校安全計画や危機管理マニュアルの見直しについて講義を受け、学校における中核としての役割等意識を高めることができた。
- ・市内全小学校の2年生～6年生の児童へランドセルカバーを配布、更に横断旗や各小学校区の地域の見守り隊等へ安全ベスト、帽子を購入し配布した。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	教育センター運営費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 197
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,591			△ 16	1,575

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	2,056	1,353	1,575	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,735	826	1,328	7報償費	50	20			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	156	150			
	県支出金			11役務費	534	324			
	市債			13使用料及び賃借料	835	834			
	その他	185							
一般財源	1,550	826	1,328						
対前年度比 (増減額)	△ 186	△ 909	502						
対前年度比 (増減率)	△ 9.7%	△ 52.4%	60.8%						
				合計				1,575	1,328

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・幼稚園、小、中学校教職員に対して、指導力・資質を向上させるため、学級経営・学習指導・教務主任・研究主任・学年主任・教育相談・特別支援教育・道徳指導法・小学校外国語活動の領域について研修会を実施する。
また、中学校群研修会、教務主任優良校視察研修、八街市教育講演会を実施する。
- ・研究指定を八街南中学校区及び朝陽小学校・川上小学校で行う。
- ・市内小中学校の若年層の教員に対して、教育センター指導員が各学校を訪問し、受業参観・事後指導を実施することにより、授業力の向上につなげている。

〈成果〉

- ・研修会及び講演会は、コロナウィルス感染症拡大防止の観点から、中止、開催場所の変更や参加人数の制限、オンラインでの実施となったが、これを機会に、取り組み方法の見直しができた。
- ・市内小中学校の若年層の教員に対して、教育センター指導員が各学校を訪問し、受業参観・事後指導を実施することにより、授業力の向上につながった。
- ・教育創生に向けて、遠隔授業の実施、ICTの活用など、現代の教育課題を取り入れた研修を進めることができた。
- ・教育センターだよりの発刊により、広く周知を図ることができた。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	育て八街っ子推進事業費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 197
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
290	△ 219			71

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	291	71	71	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	208	70	70	10需用費 ④印刷製本費	71	70			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	208	70	70						
対前年度比 (増減額)	△ 41	△138	0						
対前年度比 (増減率)	△16.5%	△66.3%	0.0%						
						合計		71	70

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・学力向上のための授業改善を推進する。
- ・継続的な幼小中高連携共通指導6項目の指導徹底を推進する。
- ・学校と家庭、地域社会との連携を強化する。

〈成果〉

- ・児童・生徒一人ひとりの夢や希望を育む教育のあり方について、各学校・家庭・地域が相互に連携し、総合的教育実践事業を推進するために「八街市の幼小中高連携教育」リーフレットを作成し配付した。
- ・今年度は新型コロナウイルス感染症流行のため、交流会などの行事は中止となった。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校施設整備事業費	担当課等	教育総務課	決算書 P. 199
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
75,288	△ 313			74,975

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	19,401	27,582	74,975	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	19,401	27,088	69,831	12委託料	2,958	2,079			
特定財源	国庫支出金			14工事請負費	72,017	67,752			
	県支出金								
	市 債		12,600	37,600					
	その他								
一般財源	19,401	14,488	32,231						
対前年度比 （増減額）	△ 34,402	7,687	42,743						
対前年度比 （増減率）	△63.9%	39.6%	157.8%						
				合計		74,975			69,831

3. 事業の概要・成果

【概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、小学校施設の老朽化に伴う改修工事を行い、児童が良好な学校生活を過ごせるよう施設整備する。

【成果】

危険度、緊急度、必要性を考慮し、優先度の高いものから計画的な発注を行い、良好な学校環境の整備に務めた。

主な成果)

交進小学校合併浄化槽更新工事監理業務	869,000 円
笹引小学校合併浄化槽更新工事設計業務	1,210,000 円
合計	2,079,000 円
施設整備工事（5件）	
交進小学校合併浄化槽更新工事	21,802,000 円
実住小学校、交進小学校高置水槽交換工事	14,993,000 円
八街東小学校屋上防水改修工事	14,630,000 円
笹引小学校屋上防水工事	2,299,000 円
川上小学校配膳室空調機設置工事	1,831,170 円
施設維持管理工事（22件）	10,481,002 円
スクールゾーン路面標示整備工事（2件）	1,716,000 円
合計	67,752,172 円（工事29件）

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校管理諸費	担当課等	教育総務課	決算書 P. 199
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
65,501				65,501

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	79,469	69,800	65,501	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	72,999	63,270	61,733	8旅費	182	151			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	10,437	10,256			
	県支出金			10需用費 ②燃料費	280	190			
	市 債			10需用費 ④印刷製本費	427	386			
	その他	1,254			10需用費 ⑤光熱水費	43,780	41,367		
一般財源	71,745	63,270	61,733	10需用費 ⑥修繕料	2,427	2,243			
対前年度比 (増減額)	724	△9,729	△1,537	11役務費	4,818	4,619			
対前年度比 (増減率)	1.0%	△13.3%	△2.4%	13使用料及び賃 借料	2,997	2,371			
				15原材料費	153	150			
				合計				65,501	61,733

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- 学校運営に必要な需用費等の予算を計上し、その一部を各学校へ配当する。
コピー用紙については、教育総務課で一括購入し、各学校へ希望枚数を支給する。
令和3年度の配当予算額は、下記のとおりである。

（単位：千円）

需用費	消耗品費	8,797	役務費	通信運搬費	244
	燃料費	280		手数料	1,221
	印刷製本費	427	原材料費	グラウンド	153
	修繕料	2,427		整備用砂	

【事業の成果】

- 施設・設備等の維持管理を含め、円滑な学校運営に寄与した。
令和3年度の施設・備品等の維持管理に係る件数及び決算額は、下記のとおりである。

施設等の修繕	23 件	973	千円
備品等の維持管理	31 件	1,270	千円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校施設維持管理費	担当課等	教育総務課	決算書 P. 199
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
45,733	△ 8,367			37,366

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	42,531	34,166	37,366	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	38,087	34,117	36,060	10需用費 ①消耗品費	533	530			
特定 財源	国庫支出金			10需用費 ⑥修繕料	5,912	5,911			
	県支出金			11役務費	464	457			
	市 債			12委託料	20,672	19,380			
	その他			13使用料及び賃 借料	6,288	6,285			
一般財源	38,087	34,117	36,060	17備品購入費	3,497	3,497			
対前年度比 (増減額)	6,243	△3,970	1,943						
対前年度比 (増減率)	19.6%	△10.4%	5.7%						
				合計				37,366	36,060

3. 事業の概要・成果

【概要】

各種施策実現（教育施設整備の充実及び施設の長寿命化）の有効な手段として、学校施設の適正な維持管理を実施する。

【成果】

学校施設の適正な維持管理に必要な消耗品購入、施設修繕、法定検査等、業務委託、賃借、備品購入を行った。

主な成果)

消耗品購入 (12件)	530,007	円
施設修繕 (85件)	5,911,108	円
法定検査等 (3件)	457,400	円
業務委託 (31件)	19,379,755	円
賃借 (3件)	6,284,581	円
備品購入 (12件)	3,496,716	円
合計	36,059,567	円

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校体育館トイレ改修事業費（明許繰越分）	担当課等	教育総務課	決算書 P. 201
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				R2 年度 ~ R3 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
		76,200		76,200

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分				令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
元年度	2 年度	3 年度							
予算額（最終）	80,900	76,200	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
決算額	0	4,697	68,601	12委託料	6,200	3,568			
特定 財源	国庫支出金		35,987	14工事請負費	70,000	65,033			
	県支出金								
	市 債	4,600	32,600						
	その他								
一般財源		97	14						
対前年度比 (増減額)	0	4,697	63,904						
対前年度比 (増減率)	0.0%	皆増	1360.5%						
				合計	76,200	68,601			

3. 事業の概要・成果

【概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、児童が良好な学校生活を過ごせるよう小学校施設の計画的な改修・整備工事を行う。
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、災害時の避難所となる小学校体育館のトイレ改修を推進する。

【成果】

災害時の避難所となる小学校体育館のトイレ改修工事を行った。

主な成果)

小学校 7 校の体育館トイレ改修工事監理業務	3,568,822 円
小学校 7 校の体育館トイレ改修工事	65,033,662 円
（二州小学校・沖分校・笹引小学校・交進小学校・川上小学校・八街東小学校・八街北小学校）	
合計	68,602,484 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校教育振興費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 201
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
151,961	△ 4,630			147,331

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	139,990	125,502	147,331	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	138,156	123,892	146,033	7報償費	377	159			
特定財源	国庫支出金		12,902	10需用費 ①消耗品費	4,721	4,626			
	県支出金	141	72	10需用費 ④印刷製本費	2,825	2,715			
	市 債			11役務費	1,028	994			
	その他			12委託料	64,256	63,980			
一般財源	138,015	123,820	133,131	13使用料及び賃 借料	70,984	70,435			
対前年度比 (増減額)	81,528	△14,264	22,141	17備品購入費	3,091	3,075			
対前年度比 (増減率)	144.0%	△10.3%	17.9%	18負担金、補助 及び交付金	49	49			
				合計				147,331	146,033

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ゲストティーチャーの招聘を行う。
- ・図書の購入を行う。
- ・各種大会出場や社会科見学のためバスの借上げを行う。
- ・教育用コンピュータの保守業務を行う。

〈成果〉

- ・学校教育課の中で、外部人材を活用したり、学校図書館図書の充実を図るなど、各校の実情に即した教育活動の工夫改善を図ることができた。
- ・ゲストティーチャー活用事業 延べ21回
- ・教育用コンピュータの活用が推進され、保守業務により安心して利用することができた。

- ・今年度も、コロナウイルス感染症流行のため、陸上競技大会、音楽発表会が中止となった。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校教材備品等購入費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 203
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
1,539				1,539

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	1,709	1,539	1,539	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	1,707	1,537	1,539	17備品購入費	1,539	1,539			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市債								
	その他								
一般財源	1,707	1,537	1,539						
対前年度比（増減額）	13	△170	2						
対前年度比（増減率）	0.8%	△10.0%	0.1%						
				合計	1,539	1,539			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・市立小学校全校に対して、教材備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

〈成果〉

- ・市内各小学校が教科指導上必要とする教材備品を購入し、整備した。

実住小	(算数) 時間学習シート (図工) ラジオペンチセット 等
笹引小	(算数) 直方体・立方体説明器 (保健体育) 歯を大切にDVD中学年用 等
朝陽小	(英語) ローマ字両面短冊黒板 (国語) 作文指導用黒板・白板 等
交進小	(国語) 作文指導用黒板 (体育) 鉄棒回転補助用具 等
二州小	(体育) 走り高跳びスタンド (音楽) 当たり鉦 等
沖分校	(生活) ステンレス移植ごてセット (国語) 四線マグネットシート 等
川上小	(体育) カラーコンピマットすべり止付き 等
八街東小	(共用) ポータブルワイヤレスアンプ (算数) 数字位取り指導板 等
八街北小	(体育) 新体操整理台 (体育) ボールかご (体育) ハードルクラッチ 等

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校理科教育振興用備品購入費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 203
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,017				1,017

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	1,130	1,017	1,017	17備品購入費	1,017	1,017			
決算額	1,130	1,017	1,017						
特定財源	国庫支出金	550	400						
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	580	617	537						
対前年度比 (増減額)	△ 113	△113	0						
対前年度比 (増減率)	△10.0%	△10.0%	0.0%						
				合計	1,017	1,017			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・市立小学校全校に対して、教材備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

〈成果〉

- ・市内各小学校が教科指導上必要とする理科備品を購入し、整備した。

実住小	音の学習実験器 おんさ
笹引小	理科用実験器具保管庫
朝陽小	関節の構造模型（腕部・人工筋肉付き） プログラミングスイッチ
交進小	水のしみこみ方実験器 小型体積実験器 金属球膨張試験器
二州小	アクアリウム（ガラス水槽） 虫飼育ケース 超音波洗浄器 プログラミングレゴ
沖分校	ガスコンロ対応鉄製スタンド ソーラーストップウォッチ
川上小	理科実験用ミニコンロ
八街東小	プログラミングスイッチ 3ブロックセット
八街北小	生物顕微鏡 デジタルはかり

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校児童援助奨励費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 203
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
22,289	△ 1,001			21,288

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	19,466	20,352	21,288						
決算額	18,206	17,909	20,196	19扶助費	21,288	20,196			
特定財源	国庫支出金	1,845	1,960	2,121					
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	16,361	15,949	18,075						
対前年度比 (増減額)	△ 433	△ 297	2,287						
対前年度比 (増減率)	△ 2.3%	△ 1.6%	12.8%						
				合計	21,288	20,196			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・経済的理由により就学が困難と認められる児童に必要な教育を受けさせるため。

〈成果〉

- ・経済的理由による教育の格差をなくし、円滑な学校運営にも寄与することができた。

◎準要保護生徒就学援助費

元年度		2 年度		3 年度	
受給者数	195 名	受給者数	228 名	受給者数	229 名
受給率	7 %	受給率	8 %	受給率	9 %
支給額	14,757,422 円	支給額	14,022,095 円	支給額	16,163,165 円

◎特別支援教育就学奨励費

元年度		2 年度		3 年度	
受給者数	117 名	受給者数	122 名	受給者数	125 名
支給額	3,447,632 円	支給額	3,886,807 円	支給額	4,033,013 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	小学校ICT環境整備事業費（明許繰越分）	担当課等	学校教育課	決算書 P. 203
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				R2 年度 ~ R3 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
		2,399		2,399

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）		389,777	2,399	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	0	383,815	2,399	12委託料	2,399	2,399			
特定財源	国庫支出金	130,012	1,192						
	県支出金	990							
	市 債	44,100							
	その他								
一般財源		208,713	1,207						
対前年度比 （増減額）	0	383,815	△381,416						
対前年度比 （増減率）	0.0%	皆増	△99.4%						
				合計	2,399	2,399			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ GIGAスクール構想の実現に向けて、GIGAスクールサポーターを3ヶ月間、各学校10回の派遣を行う。
※令和2年度において児童1人1台タブレットに伴う整備等を行ったが、GIGAスクールサポーターの派遣等が令和4年3月～5月となってしまったための、明許繰越分である。

〈成果〉

- ・ ICT支援員に加え、GIGAスクールサポーターを配置することで、GIGAスクール構想の実現に向けて、教師、児童へのICTに関する支援が手厚く行われている。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校施設整備事業費	担当課等	教育総務課	決算書	P. 203
会計区分	一般会計	予算科目	9款3項1目	事業種別	継続
				事業期間	年度～年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
20,489			979	21,468

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2年度	3年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	7,885	12,731	21,468						
決算額	7,819	12,730	21,468	14工事請負費	21,468	21,468			
特定財源	国庫支出金		282						
	県支出金								
	市債		1,100						
	その他								
一般財源	7,819	12,730	20,086						
対前年度比 (増減額)	△ 7,506	4,911	8,738						
対前年度比 (増減率)	△49.0%	62.8%	68.6%						
				合計	21,468	21,468			

3. 事業の概要・成果

【概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、中学校施設の老朽化に伴う改修工事を行い、生徒が良好な学校生活を過ごせるよう施設整備する。

【成果】

危険度、緊急度、必要性を考慮し、優先度の高いものから計画的な発注を行い、良好な学校環境の整備に務めた。

主な成果)

自動水栓化等改修工事（地方創生臨時交付金分）（1件）	
八街中学校体育館手洗い水栓修繕工事	282,040 円
施設整備工事（2件）	
八街北中学校プールサイド改修工事	5,951,000 円
八街中学校駐輪場改修工事	7,700,000 円
施設維持管理工事（17件）	7,534,950 円
合計	21,467,990 円（工事20件）

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校管理諸費	担当課等	教育総務課	決算書 P. 205
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
44,761				44,761

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	51,989	49,980	44,761						
決算額	50,765	36,123	40,468	8旅費	82	52			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	7,363	7,278			
	県支出金			10需用費 ②燃料費	366	155			
	市 債			10需用費 ④印刷製本費	457	429			
	その他	763			10需用費 ⑤光熱水費	29,985	26,490		
一般財源	50,002	36,123	40,468	10需用費 ⑥修繕料	2,463	2,233			
対前年度比 （増減額）	△ 186	△14,642	4,345	11役務費	2,476	2,474			
対前年度比 （増減率）	△0.4%	△28.8%	12.0%	13使用料及び賃 借料	1,409	1,237			
				15原材料費	160	120			
				合計			44,761	40,468	

3. 事業の概要・成果

【概要】

- 学校運営に必要な需用費等の予算を計上し、その一部を各学校へ配当する。
コピー用紙については、教育総務課で一括購入し、各学校へ希望枚数を支給する。
令和3年度の配当予算額は、下記のとおりである。

（単位：千円）

需用費	消耗品費	5,879	役務費	通信運搬費	152
	燃料費	366		手数料	694
	印刷製本費	457	原材料費	グラウンド	160
	修繕料	2,463		整備用砂	

【成果】

- 施設・設備等の維持管理を含め、円滑な学校運営に寄与した。
令和3年度の施設・備品等の維持管理に係る件数及び決算額は、下記のとおりである。

施設等の修繕	17 件	855 千円
備品等の維持管理	34 件	1,378 千円

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校施設維持管理費			担当課等	教育総務課		決算書	P. 205
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
21,883	△ 1,636		△ 979	19,268

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	17,648	16,246	19,268						
決算額	15,731	15,052	16,507	10需用費 ①消耗品費	84	83			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ⑥修繕料	4,500	4,444			
	県支出金			11役務費	65	62			
	市 債			12委託料	12,362	9,669			
	その他			13使用料及び賃借料	331	329			
一般財源	15,731	15,052	16,507	15原材料費	195	190			
対前年度比 (増減額)	869	△679	1,455	17備品購入費	1,731	1,730			
対前年度比 (増減率)	5.8%	△4.3%	9.7%						
				合計		19,268	16,507		

3. 事業の概要・成果

【概要】

各種施策実現（教育施設整備の充実及び施設の長寿命化）の有効な手段として、学校施設の適正な維持管理を実施する。

【成果】

学校施設の適正な維持管理に必要な消耗品購入、施設修繕、法定検査等、業務委託、賃借、備品購入を行った。

主な成果)

消耗品購入 (2 件)	82,555	円
施設修繕 (7 1 件)	4,444,448	円
法定検査等 (2 件)	61,700	円
業務委託 (2 0 件)	9,669,250	円
賃借 (2 件)	329,280	円
原材料購入 (3 件)	189,826	円
備品購入 (1 2 件)	1,730,040	円
合計	16,507,099	円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校体育館トイレ改修事業費（明許繰越分）	担当課等	教育総務課	決算書 P. 207
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				R2 年度 ~ R3 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
		20,824		20,824

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）		24,200	20,824						
決算額	0	3,289	10,872	12委託料	1,100	633			
特定財源	国庫支出金		3,872	14工事請負費	19,724	10,239			
	県支出金								
	市 債		3,200	7,000					
	その他								
一般財源		89	0						
対前年度比 （増減額）	0	3,289	7,583						
対前年度比 （増減率）	0.0%	皆増	230.6%						
				合計			20,824	10,872	

3. 事業の概要・成果

【概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、生徒が良好な学校生活を過ごせるよう中学校施設の計画的な改修・整備工事を行う。
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、災害時の避難所となる中学校体育館のトイレ改修を推進する。

【成果】

災害時の避難所となる中学校体育館のトイレ改修の設計業務及び改修工事を行った。

主な成果

八街北中学校体育館トイレ改修工事監理業務	633,178 円
八街北中学校体育館トイレ改修工事	10,239,338 円
合計	10,872,516 円

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校教育振興費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 207
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
77,730	△ 185			77,545

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	63,263	72,036	77,545	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	62,252	71,371	76,764	7報償費	160	12			
特定財源	国庫支出金		7,043	10需用費 ①消耗品費	5,417	5,361			
	県支出金			10需用費 ④印刷製本費	453	408			
	市 債			11役務費	442	441			
	その他			12委託料	36,466	36,302			
一般財源	62,252	71,371	69,721	13使用料及び賃 借料	31,257	31,139			
対前年度比 （増減額）	33,294	9,119	5,393	17備品購入費	2,130	2,100			
対前年度比 （増減率）	115.0%	14.6%	7.6%	18負担金、補助 及び交付金	1,220	1,001			
				合計				77,545	76,764

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ゲストティーチャーの招聘を行う。
- ・図書の購入を行う。
- ・各種大会出場のためバスの借り上げを行う。
- ・教育用コンピュータの保守業務を行う。

〈成果〉

- ・学校教育の中で、学校図書館図書の充実を図ることができた。
- ・教育用コンピュータの活用が推進され、保守業務により安心して利用することができた。
- ・ゲストティーチャー活用事業 延べ4回

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校教材備品等購入費	担当課等	学校教育課	決算書	P. 207
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,337				1,337

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	1,485	1,337	1,337	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	1,477	1,337	1,337	17備品購入費	1,337	1,337			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	1,477	1,337	1,337						
対前年度比 (増減額)	△ 8	△140	0						
対前年度比 (増減率)	△0.5%	△9.5%	0.0%						
				合計	1,337	1,337			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・市立中学校全校に対して、教材備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

〈成果〉

- ・市内各中学校が教科指導上必要とする教材備品を購入し、整備した。

八街中	(技術) ベルトサンダー	(体育) トレーニングタイマー	(音楽) ギター	等
中央中	(家庭) 電子式ジグザグミシン	(技術) 充電式インパクトドライバー	等	
八街南中	(体育) 抗菌スポンジマット	(美術) 絵画作品乾燥棚跳ね上げ式	等	
八街北中	(音楽) アンプ内蔵タワースピーカー	(共用) 拡声器	等	

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校理科教育振興用備品購入費		担当課等	学校教育課	決算書	P. 209	
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
918				918

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2年度	3年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	1,020	918	918	17備品購入費	918	918			
決算額	1,015	918	918						
特定財源	国庫支出金	497	387	397					
	県支出金								
	市債								
	その他								
一般財源	518	531	521						
対前年度比(増減額)	△5	△97	0						
対前年度比(増減率)	△0.5%	△9.6%	0.0%						
				合計			918	918	

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・市立中学校全校に対して、教材備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

〈成果〉

- ・市内各中学校が教科指導上必要とする理科備品を購入し、整備した。

八街中	ダニエル電池家電セット クルックス管電界・磁界の影響用電源
中央中	デジタル生物顕微鏡 マイクロスコープ 実験用心音計 静電高圧発生装置 等
八街南中	モノコード
八街北中	ダニエル電池 電気分解装置 力の合成・分解実験器 二球儀

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校生徒援助奨励費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 209
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
29,747	△ 2,061			27,686

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	29,955	28,121	27,686						
決算額	23,813	19,723	22,838	19扶助費	27,686	22,838			
特定財源	国庫支出金	2,149	1,534						
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	21,664	18,189	21,227						
対前年度比 (増減額)	4,020	△4,090	3,115						
対前年度比 (増減率)	20.3%	△17.2%	15.8%						
				合計	27,686	22,838			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 経済的理由により、就学が困難と認められた生徒に必要な教育を受けさせるため。

〈成果〉

- ・ 経済的理由による教育の格差をなくし、円滑な学校運営にも寄与することができた。

◎準要保護生徒就学援助費

元年度		2 年度		3 年度	
受給者数	148 名	受給者数	150 名	受給者数	164 名
受給率	9 %	受給率	9 %	受給率	10 %
支給額	19,852,162 円	支給額	16,651,118 円	支給額	19,697,734 円

◎特別支援教育就学奨励費

元年度		2 年度		3 年度	
受給者数	75 名	受給者数	62 名	受給者数	63 名
支給額	3,960,205 円	支給額	3,015,549 円	支給額	3,139,934 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校ICT環境整備事業費（明許繰越分）		担当課等	学校教育課	決算書	P. 209
会計区分	一般会計	予算科目	9款3項2目	事業種別	継続	事業期間 R2年度～R3年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費及び流用額	合計
		1,066		1,066

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分		元年度	2年度	3年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）			216,993	1,066	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額		0	210,574	1,066	12委託料	1,066	1,066			
特定財源	国庫支出金		73,885	533						
	県支出金									
	市債		18,400							
	その他									
一般財源			118,289	533						
対前年度比（増減額）		0	210,574	△209,508						
対前年度比（増減率）		0.0%	皆増	△99.5%						
					合計	1,066	1,066			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ GIGAスクール構想の実現に向けて、GIGAスクールサポーターを3ヶ月間、各学校10回の派遣を行う。
※令和2年度において生徒1人1台タブレットに伴う整備等を行ったが、GIGAスクールサポーターの派遣等が令和4年3月～5月となってしまったための、明許繰越分である。

〈成果〉

- ・ ICT支援員に加え、GIGAスクールサポーターを配置することで、GIGAスクール構想の実現に向けて、教師、生徒へのICTに関する支援が手厚く行われている。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中学校施設改修事業費	担当課等	教育総務課	決算書 P. 209
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,701	105,456			108,157

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	292,768	154,180	108,157	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	248,383	115,039	1,942	10需用費 ①消耗品費	456	0			
特定財源	国庫支出金	25,471	3,937	282	12委託料	5,701	1,942		
	県支出金				14工事請負費	102,000	0		
	市 債	211,600	55,100	1,400					
	その他								
一般財源	11,312	56,002	260						
対前年度比 (増減額)	246,628	△133,344	△113,097						
対前年度比 (増減率)	14052.9%	△53.7%	△98.3%						
				合計				108,157	1,942

3. 事業の概要・成果

【概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、生徒が良好な学校生活を過ごせるよう中学校施設の計画的な改修・整備工事を行う。

【成果】

危険度、緊急度、必要性を考慮し、優先度の高いものから計画的な発注を行い、良好な学校環境の整備に務めた。

主な成果)

八街北中学校屋内運動場非構造部材耐震改修等工事設計業務 1,941,500 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	私立幼稚園運営費補助事業費			担当課等	子育て支援課		決算書	P. 209	
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度		

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,695	1,000		45	2,740

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分				令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
元年度	2年度	3年度		節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	1,866	2,079	2,740						
決算額	1,766	1,926	2,573	18負担金、補助 及び交付金	2,740	2,573			
特定財源	国庫支出金		834						
	県支出金								
	市債								
	その他								
一般財源	1,766	1,926	1,739						
対前年度比 (増減額)	△ 38	160	647						
対前年度比 (増減率)	△2.1%	9.1%	33.6%						
							合計	2,740	2,573

3. 事業の概要・成果

事業の概要

私立幼稚園の運営費の一部を補助することにより健全な運営と保護者の負担軽減を図り
幼児教育の振興を図る

事業の概要

○ 私立幼稚園運営費補助金

対象幼稚園

八街文化幼稚園	7学級	92人	920,800 円
八街すずらん幼稚園	6学級	91人	818,400 円

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	幼稚園施設整備事業費			担当課等	教育総務課		決算書	P. 209
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,278	561		365	4,204

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	832	534	4,204						
決算額	831	533	4,203	14工事請負費	4,204	4,203			
特定財源	国庫支出金		499						
	県支出金								
	市 債		2,400						
	その他								
一般財源	831	533	1,304						
対前年度比 (増減額)	△ 2,004	△298	3,670						
対前年度比 (増減率)	△70.7%	△35.9%	688.6%						
合計							4,204	4,203	

3. 事業の概要・成果

【概要】

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針及び八街市教育振興基本計画に基づき、幼稚園施設の老朽化に伴う改修工事を行い、園児が良好な幼稚園生活を過ごせるよう施設整備する。

【成果】

危険度、緊急度、必要性を考慮し、優先度の高いものから計画的な発注を行い、良好な幼稚園環境の整備に務めた。

主な成果)

自動水栓化等改修工事（地方創生臨時交付金分）	
川上幼稚園、朝陽幼稚園水栓修繕工事	499,400 円
施設整備工事	
朝陽幼稚園通路屋根雨漏り改修工事	3,234,000 円
施設維持管理工事	
八街第一幼稚園 4 人用ぶらんこ改修工事	469,700 円
合計	4,203,100 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	子育てのための施設等利用給付事業費	担当課等	子育て支援課	決算書 P. 211
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
68,367	△ 4,692		△ 45	63,630

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	39,452	77,251	63,630	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	32,481	74,445	60,355	18負担金、補助 及び交付金	63,630	60,355			
特定財源	国庫支出金	16,240	37,223						
	県支出金	8,120	18,611	15,630					
	市 債								
	その他								
一般財源	8,121	18,611	13,465						
対前年度比 (増減額)	32,481	41,964	△14,090						
対前年度比 (増減率)	皆増	129.2%	△18.9%						
				合計	63,630	60,355			

3. 事業の概要・成果

事業の概要

令和元年10月より開始された幼児教育無償化により、私立幼稚園の利用料の無償化及び低所得世帯等の給食費にかかる副食費の補助を給付する。

事業の成果

- 私立幼稚園
利用者数：213人
給付額： 60,096,450 円
- 副食費補足給付
該 当 者： 18人
償還額： 258,910 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	幼稚園諸費	担当課等	教育総務課	決算書 P. 211
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
6,689			200	6,889

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	24,023	7,195	6,889	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	17,913	6,753	6,705	7 報償費	48	48	18 負担金、補助 及び交付金	50	49
特定 財源	国庫支出金			8 旅費	157	91			
	県支出金			10 需用費 ① 消耗品費	1,097	1,081			
	市 債			10 需用費 ④ 印刷製本費	65	52			
	その他	756			10 需用費 ⑤ 光熱水費	4,139	4,139		
一般財源	17,157	6,753	6,705	10 需用費 ⑥ 修繕料	381	367			
対前年度比 (増減額)	1,703	△11,160	△48	11 役務費	677	651			
対前年度比 (増減率)	10.5%	△62.3%	△0.7%	13 使用料及び賃 借料	240	192			
				15 原材料費	35	35			
				合計		6,889	6,705		

3. 事業の概要・成果

【概要】

幼稚園運営に必要な需用費等の予算を計上し、その一部を各幼稚園へ配当する。
令和3年度の配当予算額は、下記のとおりである。

（単位：千円）

需用費	消耗品費	1,097	役務費	手数料	102
	燃料費	0			
	印刷製本費	65	原材料費	グラウンド	35
	修繕料	381		整備用砂	

【成果】

施設・設備等の維持管理を含め、円滑な学校運営に寄与した。
令和3年度の施設・備品等の維持管理に係る件数及び決算額は、下記のとおりである。

施設等の修繕	7 件	329 千円
備品等の維持管理	1 件	38 千円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	幼稚園施設維持管理費	担当課等	教育総務課	決算書 P. 211
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
5,883	△ 158		△ 365	5,360

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	6,891	5,442	5,360						
決算額	6,629	4,821	4,912	10需用費 ⑥修繕料	1,200	1,186			
特定財源	国庫支出金			11役務費	22	22			
	県支出金			12委託料	2,428	1,997			
	市債			13使用料及び賃借料	1,203	1,201			
	その他			17備品購入費	507	506			
一般財源	6,629	4,821	4,912						
対前年度比 (増減額)	1,511	△1,808	91						
対前年度比 (増減率)	29.5%	△27.3%	1.9%						
				合計				5,360	4,912

3. 事業の概要・成果

【概要】

各種施策実現（教育施設整備の充実及び施設の長寿命化）の有効な手段として、幼稚園施設の適正な維持管理を実施する。

【成果】

幼稚園施設の適正な維持管理に必要な消耗品購入、施設修繕、法定検査等、業務委託、賃借、備品購入を行った。

主な成果)

施設修繕	(1 9 件)	1, 185, 945	円
法定検査等	(1 件)	22, 000	円
業務委託	(1 1 件)	1, 996, 700	円
賃借	(3 件)	1, 201, 140	円
備品購入	(5 件)	506, 110	円
	合計	4, 911, 895	円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	社会教育振興費	担当課等	社会教育課	決算書 P. 213
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目 事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,508	△ 874		△ 89	1,545

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	8,272	1,285	1,545	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	7,346	1,092	1,082	1報酬	323	126			
特定財源	国庫支出金			7報償費	20	20			
	県支出金	93	77	93	8旅費	5	0		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	331	227		
	その他	455			10需用費 ②燃料費	82	82		
一般財源	6,798	1,015	989	10需用費 ⑥修繕料	68	59			
対前年度比 (増減額)	0	△6,254	△10	11役務費	32	26			
対前年度比 (増減率)	0.9%	△85.1%	△0.9%	18負担金、補助 及び交付金	679	537			
				26公課費	5	5			
				合計		1,545	1,082		

3. 事業の概要・成果

- 社会教育委員会議
社会教育事業についての検証や提言、教育委員会の諮問に対する答申や助言を行うため、社会教育委員（15名）を委嘱し社会教育委員会議を開催。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止および、会場である中央公民館が新型コロナワクチンの集団接種会場となったため中止。
高齢者学級・輝く女性の研修会・社会教育振興大会・市民文化祭・市民音楽祭
- 市民の学習に対する意欲や関心を高めるため、学習機会の充実を図る。
(新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンラインによる講座配信)
 - ・家庭教育学級【配信期間：令和3年11月22日～令和4年3月31日 1028回視聴】
講師 竹田 いずみ氏
演題「子どもと向き合うその前に」①自分自身と向き合う②怒りの根源③親の傾向・子の傾向
 - ・家庭教育講演会【配信期間：令和3年12月14日～令和4年3月31日 609回視聴】
講師 飯野 弥生氏
演題「ちはっさくでどならない練習」
- 社会教育関係団体に対する助言、補助金交付
 - ・八街市連合婦人会活動補助金 176,777円
 - ・八街市PTA連絡協議会活動補助金 45,000円
 - ・八街市文化協会活動補助金 311,024円
- 消耗品費 学校支援地域協働本部用消耗品費
- 修繕料 公用車車検代
- 役務費 公用車自賠責保険料
- 負担金 千葉県社会教育振興大会参加負担金 4,000円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	青少年健全育成費	担当課等	社会教育課	決算書 P. 215
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,729	△ 323			4,406

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	6,392	6,108	4,406						
決算額	4,847	4,999	3,690	7報償費	1,988	1,502	18負担金、補助 及び交付金	508	507
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	899	763			
	県支出金	1,229	1,179	1,173	10需用費 ②燃料費	2	0		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	16	12		
	その他	82	56	63	10需用費 ⑥修繕料	70	70		
一般財源	3,536	3,764	2,454	11役務費	272	187			
対前年度比 （増減額）	278	152	△1,309	12委託料	538	537			
対前年度比 （増減率）	6.1%	3.1%	△26.2%	13使用料及び賃 借料	84	83			
				17備品購入費	29	29			
				合計			4,406	3,690	

3. 事業の概要・成果

- 新型コロナウイルス感染症の影響により事業の大半が中止となった。
 - ・青少年交流会・少年少女のつどい大会・通学合宿
- たけのこの里自然体験学習【体験期間 令和3年4月5日～4月30日】
 - ・参加者人数 8団体 92人
- こども110番の家支援事業
 - ・登録件数（1,932件）令和4年3月31日現在
- 成人式
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、2部制で開催。
 該当者（667人） 当日出席者（526人）
- 放課後子ども教室
 - ・新型コロナウイルス感染症の対策を講じたうえで、放課後子ども教室を開講したが新型コロナウイルス感染による学級閉鎖が増加したため、令和4年1月20日より全ての教室を中止。
- 青少年相談員
 - ・コロナ禍でも「できる事業」を検討し、市立幼稚園および保育園の5歳児を対象にハガキに「好きな人の似顔絵」を描いて、その画像をLINEで投稿してもらい、市ホームページに掲載。初開催。
- 負担金、補助金
 - ・印旛郡市子ども会育成連合会負担金 23,100円
 - ・青少年相談員連絡協議会活動補助金 370,000円
 - ・子ども会育成会連絡協議会活動補助金 113,400円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	文化財保護費	担当課等	社会教育課	決算書 P. 215
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,764			89	3,853

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	3,942	3,927	3,853	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,608	3,504	3,548	1報酬	51	26			
特定財源	国庫支出金	1,000	1,000	1,000	7報償費	119	83		
	県支出金	250	250	250	8旅費	9	0		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	58	57		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	19	18		
一般財源	2,358	2,254	2,298	11役務費	10	9			
対前年度比 (増減額)	1,262	△104	44	12委託料	3,161	3,150			
対前年度比 (増減率)	37.6%	△2.9%	1.3%	13使用料及び賃 借料	277	128			
				18負担金、補助 及び交付金	149	77			
				合計				3,853	3,548

3. 事業の概要・成果

○文化財の調査・保存整備等

・埋蔵文化財の調査及び保存

文化財保護法等で教育委員会が実施するものと規定されている埋蔵文化財の取扱い・調査等に関して、全て、遅延・滞り等なく実施できた。

届出数：205件 発掘の通知・届出数：34件 立会等件数：23件 発掘調査：4件

・指定等文化財の保存整備

新たに市指定文化財を指定するとともに整備の内容・範囲等を広げ、御成街道跡の保存目的の発掘調査は、過年度に実施した測量成果を基に、効率的に調査を実施し、令和4年に予定している発掘調査成果の整理・報告書刊行に向けて、十分な成果を得ることができた。

「前山清一郎所用陣羽織」新規市指定(郷土資料館誌上企画展の連動事業として)

「御成街道跡」除草下草刈：1回 保存目的の発掘調査：1回

「柳沢牧野馬土手」保全のための芝等整備の実施：6回

「こえっばの弁天遺跡」史跡内の下草等処理の実施：3回 アネ培種：1回

「カタクリ群生地」整備：3回

「小間子牧野馬捕込跡」下草処理・保全のための植生等による整備の実施：2回

・市指定無形民俗文化財の保持団体が行う保存継承活動への支援

「文違麦つき踊り」の団体運営に関して、適宜相談を受けながら、助言・サポート等を実施した。

○各種歴史・文化財に関する講座及び普及事業等

・文化財周知用立看板の設置・修繕

軽微な劣化の段階で修繕と内容修正を行うことで、より安価に複数の看板の長寿命化を図りながら、解説内容も最新の調査・研究成果に基づいた記述へと修正変更し、改善された。

修繕3基：「日枝神社と神社集落」「カケ群生地・本源寺」(砂区) 「法宣寺」(根古谷区)

新規設置1箇所(3基)：「小間子牧野馬捕込跡立入禁止看板」(笹引区)

※新型コロナウイルス対策として「夏休み！親子で楽しむ縄文土器づくり！」は定員の半分の4組8名として実施。

出前講座もキャンセルがあり2回60名の受講者数となった。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	青少年育成基金費	担当課等	財政課	決算書 P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				H2 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
5				5

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	4	1	5						
決算額	4	0	1	24積立金	5	1			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他	4		1					
一般財源									
対前年度比 (増減額)	△12	△4	1						
対前年度比 (増減率)	△75.0%	皆減	皆増						
				合計	5	1			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・青少年育成基金への積立

【事業の成果】

- ・青少年育成基金への積立金 98円
 (内訳) 運用益の積立 98円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	中央公民館管理運営費	担当課等	中央公民館	決算書 P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
19,627	△ 1,397		△ 836	17,394

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	21,814	17,642	17,394	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	20,866	13,611	14,469	1報酬	131	60	17備品購入費	385	383
特定財源				8旅費	6	0	22償還金、利子及び割引料	12	12
				10需用費 ①消耗品費	552	551	26公課費	5	5
				10需用費 ②燃料費	43	43			
				10需用費 ⑤光熱水費	5,543	4,347			
一般財源	19,047	13,146	14,132	10需用費 ⑥修繕料	818	817			
対前年度比 （増減額）	△ 1,719	△7,255	858	11役務費	439	416			
対前年度比 （増減率）	△7.6%	△34.8%	6.3%	12委託料	8,582	7,067			
				13使用料及び賃借料	878	768			
				合計				17,394	14,469

3. 事業の概要・成果

概要

- ・ 学術及び文化に関する各種講座開催による学習機会の提供、各種団体へ公民館利用による支援、施設の維持管理を行い、地域における生涯学習の推進を図るとともに、公民館活動の発展向上に努める。
- ・ 公民館の運営に関する事業計画を、公民館運営審議会において調査審議する。

成果

新型コロナワクチン集団接種会場となったことや、感染拡大防止による休館などがあり、講座、イベントが中止となった。公民館は地域における住民同士の交流や社会教育の拠点であることを踏まえ、館に来館しなくても従来行ってきた講座を在宅でも受講することができるよう昨年に引き続き動画配信による講座を実施した。

公民館主催学習講座

- ・ オンライン学習講座(4講座配信 計3,356回視聴)

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	中央公民館整備事業費	担当課等	中央公民館	決算書 P. 219
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
29,901	△ 20,892		836	9,845

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	3,680	37,001	9,845	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	3,680	36,250	9,515	14工事請負費	9,845	9,515			
特定財源	国庫支出金		6,369						
	県支出金								
	市 債		26,800						
	その他								
一般財源	3,680	9,450	3,146						
対前年度比 （増減額）	△ 27,123	32,570	△26,735						
対前年度比 （増減率）	△88.1%	885.1%	△73.8%						
							合計	9,845	9,515

3. 事業の概要・成果

概要

- ・公民館は地域社会教育の拠点施設であることから、計画的に施設・設備の改修及び大規模改修工事等により、学習環境の整備を図る。
- ・市民の生命と安全を守る災害時の避難場所として、その役割と機能を発揮するため計画的に整備を実施する。

成果

新型コロナワクチン集団接種会場となり、影響の少ない期間で工事を完成することができた。また、事務手続き等を迅速に遂行し、市民が安全に安心して利用できる環境整備に努めた。

- ・防火シャッター危害防止装置設置工事 3,146,000円
- ・北棟トイレ改修工事 6,369,000円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	図書館管理運営費	担当課等	図書館	決算書 P. 221
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
36,500	4,950			41,450

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	41,993	34,033	41,450						
決算額	40,702	31,198	39,249	1報酬	61	61	12委託料	5,327	4,304
特定財源	国庫支出金		4,950	7報償費	51	12	13使用料及び賃借料	16,651	16,625
	県支出金			8旅費	21	2	17備品購入費	10,630	10,619
	市債			10需用費 ①消耗品費	2,122	2,059	18負担金、補助及び交付金	88	87
	その他	4,071	2,037	3,453	10需用費 ②燃料費	120	110	26公課費	9
一般財源	36,631	29,161	30,846	10需用費 ④印刷製本費	85	74			
対前年度比 （増減額）	△ 6,905	△9,504	8,051	10需用費 ⑤光熱水費	5,165	4,172			
対前年度比 （増減率）	△14.5%	△23.4%	25.8%	10需用費 ⑥修繕料	285	284			
				11役務費	835	831			
							合計	41,450	39,249

3. 事業の概要・成果

【概要】

地域の情報拠点として、市民誰もが等しく図書館サービスを受けることができるよう事業を展開し、読書活動の拡充を図る。また、子どもの読書活動推進計画“育て八街っ子”読書計画に基づき、子どもの読書環境の整備に努める。

【成果】

- ・ 利用状況（対前年度比）
利用者数 50,587人(+15,153人)、貸出冊数 222,587冊(+43,360冊)、予約件数 18,357件(+2,481件)、本の相談件数 2,107件(△588件)
- ・ 資料購入状況（対前年度比）
図書 5,654冊(△227冊)、CD・DVD 54点(△15点)、新聞 10紙(±0紙)、雑誌 91誌(△3誌)
- ・ 事業実績（対前年度比）
おはなし会 41回(+16回)/217人(+49人)参加、映画会 88回(+31回)/229人(+105人)参加、読書会・研究会 2回(△1回)/11人(△36人)参加、司書派遣 45回(+27回)/787人(+357人)参加、その他 4回(+2回)/181人(+150人)参加、図書館見学 9回(+9回)/324人(+324人)参加
- ・ 図書館カレンダー、移動図書館車ひばり号巡回カレンダーを作成し利用者に配布、開館日、巡回日を周知した。
- ・ 図書館ホームページ、ツイッター、広報やちまた等でPRを行った。
- ・ 利用者満足度アンケートを実施し、利用者の要望等を知ることができた。また、その結果を市役所・図書館ホームページ上と館内で冊子体で公開した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、入館者カードの配置、利用制限や館内の2時間おきの消毒作業等、感染防止に努めた。
- ・ 電子図書館サービス(R3.7月～導入)利用状況
資料数 1,136冊、貸出冊数 2,591冊、利用者数 334人

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	図書館整備事業費	担当課等	図書館	決算書 P. 223
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
24,601	△ 478			24,123

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	73,323	1,078	24,123	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	69,151	1,078	24,024	12委託料	2,860	2,860			
特定財源	国庫支出金			14工事請負費	21,263	21,164			
	県支出金								
	市 債	55,300	800	20,700					
	その他								
一般財源	13,851	278	3,324						
対前年度比 (増減額)	69,151	△68,073	22,946						
対前年度比 (増減率)	皆増	△98.4%	2128.6%						
				合計	24,123	24,024			

3. 事業の概要・成果

【概要】

地域の情報拠点として、市民誰もが安全で快適な図書館サービスを受けられるよう環境整備及び施設の維持管理を行う。

【成果】

老朽化した施設設備を更新するための設計・監理・工事を行った。

- ・ 図書館照明設備改修工事設計 2, 035, 000円
- ・ 図書館高天井照明等改修工事監理 825, 000円
- ・ 図書館高天井照明等改修工事 20, 185, 000円
- ・ 図書館電話設備更新工事 979, 000円

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	視聴覚教材費			担当課等	図書館	決算書	P. 223
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
309				309

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	339	309	309						
決算額	150	194	265	10需用費 ①消耗品費	22	21			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ⑥修繕料	30	0			
	県支出金			17備品購入費	257	244			
	市 債								
	その他								
一般財源	150	194	265						
対前年度比 (増減額)	△ 166	44	71						
対前年度比 (増減率)	△52.5%	29.3%	36.6%						
				合計				309	265

3. 事業の概要・成果

【概要】

視聴覚教育を通して市民の生活文化と知識の向上を図り、あわせて社会教育と学校教育の振興を図る。

【成果】

視聴覚教材・機材を整備、貸出しすることにより社会教育および学校教育の振興に寄与した。

教材・機材利用状況(対前年度比)

- ・教材利用状況 14 回 (±0回)
- ・機材利用状況 75 回 (△32回)

教材・機材購入状況

- ・プレクストーク 1台
(視覚障害者用ポータブルレコーダー)
- ・ビデオカメラ用一脚 1台
- ・DVD教材 1本
- ・教材、機材整理用備品 3点

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	郷土資料館管理運営費			担当課等	郷土資料館	決算書	P. 223
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度

1. 予算額(最終)(単位:千円)

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,862	△ 134			1,728

2. 決算額及び財源の内訳(単位:千円)

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額(最終)	4,308	6,830	1,728						
決算額	2,537	6,830	1,716	8旅費	3	2			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	147	147			
	県支出金			10需用費 ④印刷製本費	406	406			
	市債		4,900	11役務費	64	55			
	その他			12委託料	568	567			
一般財源	2,537	1,930	1,716	13使用料及び賃 借料	139	138			
対前年度比 (増減額)	△ 90	4,293	△5,114	14工事請負費	396	396			
対前年度比 (増減率)	△3.4%	169.2%	△74.9%	18負担金、補助 及び交付金	5	5			
				合計	1,728	1,716			

3. 事業の概要・成果

<p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 常設展示、企画展をとおして市民に歴史を理解していただき、郷土を愛する心を育む。 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月1日より中央公民館2階中会議室にて仮展示再開。 書籍類を八街北小学校余裕教室から二州小学校余裕教室へ移動。 出前事業の実施 令和3年11月26日 二州小学校3学年 道具とくらしのうつりかわり 18人 令和3年11月26日 二州小学校4学年 開発力をつくした人々 21人 令和3年12月8日 交進小学校4学年 八街の歴史 32人 鉄製品保存処理業務 磨拝塚・宮前古墳出土金属製品 直刀1点。 デジタルデータ化業務 「広報やちまた」掲載用に撮影された写真・ネガ類の内、35mmフィルム991カット、ブローニーフィルム10カット分をデジタルデータ化。 開架資料合冊上製本 『考古学ジャーナル』1冊、『博物館研究』19冊の合計20冊分。 令和3年度八街市郷土資料館の企画展として、誌上企画展『“やちまた”の偉人 前山清一郎』を刊行。 令和3年11月12日 令和3年度第1回八街市郷土資料館のあり方等庁内検討会議開催。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	市史編さん費	担当課等	郷土資料館	決算書 P. 225
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 5 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,430	△ 959			3,471

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	2,575	1,834	3,471	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	2,537	1,609	3,444	1報酬	51	25			
特定財源	国庫支出金			7報償費	542	541			
	県支出金			10需用費 ①消耗品費	181	181			
	市 債			10需用費 ④印刷製本費	2,018	2,018			
	その他			11役務費	675	675			
一般財源	2,537	1,609	1,574	18負担金、補助 及び交付金	4	4			
対前年度比 (増減額)	△ 90	△928	1,835						
対前年度比 (増減率)	3.4%	△36.6%	114.0%						
				合計				3,471	3,444

3. 事業の概要・成果

- 【事業の概要】
- ・郷土の歴史を研究するための基礎資料を整えるとともに、市史編さん委員会の指導の下、市直営で『八街市史』をはじめとする各種資料集を刊行し、市民に郷土を愛する心を育んでもらうことを目的とする。
- 【事業の成果】
- ・近世専門部会
『八街市史 資料編 近世三』刊行に伴う整理作業（秋葉藤一家文書と川崎堯純家文書のクリーニング・封筒詰め）を行った。
 - ・近現代部会
『八街市史 資料編 近現代一』刊行に伴う整理作業（東京都公文書館複写物のリスト作成・大関区有文書の封筒書き）を行った。
 - ・古文書出力紙等上製本業務
「岡田区有文書」12冊、「山本義一家文書」23冊、「千葉市所蔵文書」3冊を実施した。
 - ・市制施行30周年記念『写真にみる 八街の150年』を刊行。

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	学校開放推進費	担当課等	スポーツ振興課	決算書 P. 225
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
249				249

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	3,417	249	249	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,349	193	208	7報償費	40	0			
特定 財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	18	18			
	県支出金			13使用料及び賃 借料	191	190			
	市 債								
	その他								
一般財源	3,349	193	208						
対前年度比 (増減額)	0	△3,156	15						
対前年度比 (増減率)	0.0%	△94.2%	7.8%						
				合計		249		249	208

3. 事業の概要・成果

○八街南・八街北中学校プールの一般開放を行い、施設の有効活用と社会体育の普及、市民のスポーツ活動の場の提供を図る。

・令和 3 年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、プール開放は中止とした。

利用者数

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
南中学校	3 2 7 人	中止	中止
北中学校	4 8 7 人	中止	中止

○市内小中学校の体育館、校庭、武道場の一般開放を行い、施設の有効活用と社会体育の普及、市民のスポーツ活動の場の提供を図る。

・体育館、校庭、武道場の開放については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一定期間、利用を中止し、再開にあたっては、ガイドライン等の遵守、利用者名簿の提出及び利用後の消毒など感染症予防対策を徹底したうえで再開した。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	保健体育総務費	担当課等	スポーツ振興課	決算書 P. 225
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,909				1,909

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	4,418	2,400	1,909						
決算額	4,044	1,935	1,482	1報酬	796	570			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	27	19			
	県支出金			10需用費 ②燃料費	106	89			
	市 債			10需用費 ④印刷製本費	89	89			
	その他			10需用費 ⑥修繕料	91	39			
一般財源	4,044	1,935	1,482	11役務費	58	44			
対前年度比 (増減額)	0	△2,109	△453	13使用料及び賃 借料	151	150			
対前年度比 (増減率)	0.0%	△52.2%	△23.4%	18負担金、補助 及び交付金	568	459			
				26公課費	23	23			
				合計				1,909	1,482

3. 事業の概要・成果

保健体育事業に関する事務経費等を一括管理し、業務の効率化を図る。

○スポーツ推進審議会委員報酬

・スポーツ推進審議会は教育委員会の諮問に応じスポーツ推進の重要事項について、調査審議し、教育委員会へ建議している。

○スポーツ推進委員年間報酬

・スポーツ推進委員については、ニュースポーツの推進や各種教室、大会運営役員など、本市のスポーツ事業の推進を図る。

・実施した教室等

スポーツ推進員会議 3回

ノルディックウォーク 14人（6回開催予定の内、実施は1回）

・令和3年度においては、雨天及び新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から各種教室の実施を中止とした。

○スポーツ振興事業国内遠征激励費支出

・令和3年度支出件数 3件

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	体育振興費	担当課等	スポーツ振興課	決算書 P. 227
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
15,040	△ 10,126		△ 1,238	3,676

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	6,662	2,628	3,676	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	6,517	1,860	2,601	1報酬	36	0			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	565	408			
	県支出金			11役務費	34	13			
	市 債			12委託料	296	296			
	その他		120	18負担金、補助 及び交付金	2,745	1,884			
一般財源	6,517	1,740	2,601						
対前年度比 (増減額)	0	△4,657	741						
対前年度比 (増減率)	0.0%	△71.5%	39.8%						
				合計				3,676	2,601

3. 事業の概要・成果

市民を対象とした各種スポーツ大会の開催により社会体育の普及、市民のスポーツ活動の場の提供を図る。

○例年実施している市民ゴルフ大会、少年野球教室、スポーツレクリエーション祭等の行事については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

・大会等参加人数

市民ゴルフ大会	R元	108人	R2	中止(コロナ感染症)	R3	中止(コロナ感染症)
郡市民体育大会	R元	241人	R2	中止(コロナ感染症)	R3	中止(コロナ感染症)
インディアカ大会	R元	中止(台風)	R2	中止(コロナ感染症)	R3	中止(コロナ感染症)
グラウンドゴルフ大会	R元	94人	R2	中止(コロナ感染症)	R3	中止(コロナ感染症)
落花生マラソン大会	R元	中止(大雨)	R2	延期(コロナ感染症)	R3	延期(コロナ感染症)

○東京オリンピック・パラリンピックで八街市出身選手の出場に伴い、パブリックビューイングの実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止のため、中止とした。

・ポスター及びチラシを作成し、市民へのアピールを図った。

○各種スポーツ団体の活動補助金の交付

市体育協会活動補助金	1, 4 2 3, 0 0 0 円
スポーツ少年団活動補助金	4 5 0, 0 0 0 円
ママさんバレーボール連盟活動補助金	1 1, 2 1 7 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	学校保健管理費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 227
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
19,263	△ 622			18,641

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	30,540	17,471	18,641						
決算額	29,612	16,934	17,846	1報酬	8,082	7,884			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	481	460			
	県支出金			11役務費	1,840	1,637			
	市 債			12委託料	8,238	7,865			
	その他								
一般財源	29,612	16,934	17,846						
対前年度比 (増減額)	△ 210	△12,678	912						
対前年度比 (増減率)	△0.7%	△42.8%	5.4%						
				合計			18,641	17,846	

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・ 幼稚園児、児童、生徒の健康診断。及び教職員健康診断
- ・ 就学時健康診断、環境検査測定、給食配膳員の配置

〈成果〉

- ・ 幼稚園児、児童、生徒、教職員の健康管理及び学校環境を衛生的に保持した。
- ・ 園児、児童、生徒健康診断 5,830,917 円
- ・ 教職員定期健康診断 1,568,484 円
- ・ 心の健康チェック事業ストレスチェック 31,779 円
- ・ 教職員胸部X線検査 279,840 円
- ・ 教職員呼吸器精密検査 5,750 円
- ・ ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物濃度測定検査 148,500 円

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	学校保健諸費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 229
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,110				4,110

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	4,463	4,248	4,110	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	4,341	4,203	4,081	18負担金、補助 及び交付金	4,110	4,081			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	4,341	4,203	4,081						
対前年度比 (増減額)	△ 232	△ 138	△ 122						
対前年度比 (増減率)	△5.1%	△3.2%	△2.9%						
				合計	4,110	4,081			

3. 事業の概要・成果

<p>〈概要〉</p> <p>負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本スポーツ振興センター災害給付掛金 ・県郡学校保健会負担金、郡養護教諭会負担金、郡保健主事会負担金 <p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、学校管理下における幼稚園児、児童、生徒の事故に対し、災害給付を行うことにより、精神的、経済的負担を軽減することができた。 <li style="padding-left: 20px;">災害発生件数 227件 内訳：幼稚園4件・小学校84件・中学校139件 ・学校保健会等の健全な運営を図ることができた。 <table style="width: 100%; margin-left: 20px;"> <tr> <td>印旛郡市学校保健会負担金</td> <td style="text-align: right;">53,900 円</td> </tr> <tr> <td>印旛郡市保健主事会負担金</td> <td style="text-align: right;">19,200 円</td> </tr> <tr> <td>印旛郡市養護教諭会負担金</td> <td style="text-align: right;">80,000 円</td> </tr> </table>	印旛郡市学校保健会負担金	53,900 円	印旛郡市保健主事会負担金	19,200 円	印旛郡市養護教諭会負担金	80,000 円
印旛郡市学校保健会負担金	53,900 円					
印旛郡市保健主事会負担金	19,200 円					
印旛郡市養護教諭会負担金	80,000 円					

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	学校保健特別対策事業費	担当課等	学校教育課	決算書 P. 229
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
35,000	△ 17,306			17,694

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		52,802	17,694	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	51,211	17,614	10需用費 ①消耗品費	4,050	4,019			
特定 財源	国庫支出金	25,208	8,756	17備品購入費	13,644	13,595			
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源		26,003	8,858						
対前年度比 (増減額)	0	51,211	△33,597						
対前年度比 (増減率)	0.0%	皆増	△65.6%						
				合計				17,694	17,614

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・市立小・中学校において、コロナ禍での感染予防及び拡大を防止するために消耗品や備品の整備、学習環境の整備を行う。
- ・コロナ禍の中で密を避けて効果的な学習が進められるように学習備品（電子黒板、プログラミング教材）の整備をする。

〈成果〉

- ・新型コロナウイルス感染症における休業からの学校再開に伴う各小・中学校へ感染予防のための消耗品や備品を整備し、感染リスクを最小限にすることにより、十分な教育活動を継続することができた。
感染症予防及び拡大防止のため、アルコール等を使用し、手指の消毒や設備の消毒をすることにより、感染症予防や感染拡大防止を図った。（消毒等により給食の配膳等の際にも予防等を徹底した。）
また、非接触型体温計等により、日々の健康観察を行い、体調不良の兆候に留意することができた。
- ・コロナ禍の中で密を避けて効果的な学習が進められるように学習備品（電子黒板）等の整備をすることにより、感染症対策を徹底しながら、児童及び生徒の学びの保障をする体制を整備することができた。
大型モニターでデジタル教科書や動画を映しだし、よりわかりやすい、児童生徒の興味・関心をひく授業改善へつながった。
休校による授業時数の減少や日々の施設の消毒作業による執務時間の減少が懸念される中、電子黒板の活用により教材準備の短縮につながった。

感染対策用	消耗品	消毒用アルコール、石鹸、ハンドソープ、使い切り手袋、ペーパータオル、ゴミ袋、非接触体温計等
給食衛生用	消耗品	各種洗剤、各種手袋、雑巾、タオル、スポンジたわし、マスク、ゴミ袋、モップ替糸、調理衣、ホッピングパンツ、三角布等
学習保障用	消耗品	プリンタインク、OAタップ、分配器、ケーブル、映像変換・ACアダプタ等
学習保障用	備 品	電子黒板、プログラミング教材

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	教育支援体制整備事業費（幼稚園感染症対策）	担当課等	学校教育課	決算書 P. 229
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,500				1,500

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		3,112	1,500	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	3,087	1,500	10需用費 ①消耗品費	962	962			
特定 財源	国庫支出金		749	17備品購入費	538	538			
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源		87	751						
対前年度比 (増減額)	0	3,087	△1,587						
対前年度比 (増減率)	0.0%	皆増	△51.4%						
				合計	1,500	1,500			

3. 事業の概要・成果

〈概要〉

- ・新型コロナウイルス感染症対策の一環として幼稚園の質の向上のため、環境の整備を行うことにより質の高い環境で子供を安心して育てる体制を整備する。

〈成果〉

- ・市立幼稚園3園に対し、保健衛生用品や空気清浄機等備品を配備することで新型コロナウイルス感染症の蔓延防止に寄与することができた。
- ・保健衛生用消耗品（消毒用アルコール・除菌ウエットクロス・フィッティングサンダル・トイレットペーパー・洗浄スプレー・除菌バスター・ハンドソープ・ペーパータオル・電池・洗剤・ポリ袋・使い捨て手袋・非接触体温計&オートディスペンサー等） 961,924円
- ・感染症対策費用備品（空気清浄機） 537,900円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	体育施設維持管理費	担当課等	スポーツ振興課	決算書 P. 229
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
27,081			1,911	28,992

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	27,184	29,083	28,992						
決算額	26,944	28,706	28,968	10需用費 ①消耗品費	77	64	22償還金、利子 及び割引料	2	0
特定財源	国庫支出金			10需用費 ②燃料費	17	14			
	県支出金			10需用費 ⑤光熱水費	4,975	4,975			
	市 債			10需用費 ⑥修繕料	1,221	1,221			
	その他	616	411	517	11役務費	343	342		
一般財源	26,328	28,295	28,451	12委託料	7,934	7,933			
対前年度比 (増減額)	0	1,762	262	13使用料及び賃 借料	13,693	13,689			
対前年度比 (増減率)	0.0%	6.5%	0.9%	14工事請負費	600	600			
				15原材料費	130	130			
				合計				28,992	28,968

3. 事業の概要・成果

社会体育施設の維持管理を行い、利用者が安全にスポーツを楽しむ場を提供する。主として当施設の運営及び施設の維持・管理を適正に行うことによりスポーツ施設としての水準を維持する。

○社会体育施設を維持管理し、市民等が安全に利用できるよう努め、心身の健康と生涯スポーツの推進に寄与した。

- ・グラウンド等土地賃貸借契約
- グラウンド施設 4箇所
- ゲートボール場 3箇所
- グラウンドゴルフ場 3箇所
- キャンプ場 1箇所

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	スポーツプラザ管理運営費	担当課等	スポーツプラザ	決算書 P. 231
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 4 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
21,997			95	22,092

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	25,491	23,030	22,092						
決算額	24,685	20,959	21,341	10需用費 ①消耗品費	458	448	18負担金、補助 及び交付金	15	6
特定 財源	国庫支出金			10需用費 ②燃料費	117	116	22償還金、利子 及び割引料	18	18
	県支出金			10需用費 ④印刷製本費	83	83			
	市 債			10需用費 ⑤光熱水費	5,171	5,170			
	その他	5,561	4,244	4,265	10需用費 ⑥修繕料	809	788		
一般財源	19,124	16,715	17,076	11役務費	549	528			
対前年度比 (増減額)	△ 1,088	△3,726	382	12委託料	11,190	10,722			
対前年度比 (増減率)	△4.2%	△15.1%	1.8%	13使用料及び賃 借料	3,527	3,307			
				17備品購入費	155	155			
				合計			22,092	21,341	

3. 事業の概要・成果

概要

- ・市民の心身の健全な発達と文化の発展を図るため、安全で安心なスポーツプラザ施設の維持管理を行う。施設の運営及び施設維持管理を適性に行い、スポーツ施設としての水準を維持することで、利用者が安全にスポーツを楽しむ場を提供する。

成果

○施設の管理

- ・需用費（消耗品、燃料費、印刷製本費、光熱水費、施設等修繕費） 6, 6 0 5 千円
- ・役務費（通信運搬費、浄化槽検査手数料等） 5 2 8 千円
- ・委託料（施設清掃、警備、施設保守点検等） 1 0, 7 2 2 千円
- ・使用料及び賃借料（用地、複写機、消火器、AED、清掃用具使用料） 3, 3 0 7 千円

○施設の貸出業務

- ・施設の貸出に伴う使用料の徴収

体育館	2, 2 4 5 千円
テニスコート	2, 0 2 0 千円

	令和3年度		令和2年度		平成31年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
メインアリーナ	1, 0 8 7	2 1, 6 2 2	1, 2 6 0	1 8, 3 6 3	1, 3 4 8	2 7, 7 1 8
サブアリーナ	1, 3 3 3	1 7, 1 1 4	1, 2 1 6	1 3, 8 0 9	1, 6 9 1	2 0, 9 8 0
トレーニング室	1 3 1	1 3 1	1 0 6	1 0 6	5 6 3	5 6 3
弓道場（専用）	1 4 7	1, 5 7 1	1 0 3	1, 0 8 4	1 1 1	1, 5 4 8
弓道場（共用）	3 0	3 0	3 0	3 0	8 5	8 5
会議室	3 0 2	4, 1 6 6	2 4 0	2, 1 7 1	3 1 0	4, 7 5 1
テニスコート	2, 5 9 9	1 9, 2 8 3	2, 0 4 9	1 4, 8 0 9	2, 3 0 2	2 2, 2 3 7
多目的広場	4 1 3	1 2, 4 2 3	4 0 3	9, 5 3 9	5 1 8	1 7, 8 3 6

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	スポーツプラザ整備事業費		担当課等	スポーツプラザ	決算書	P. 233	
会計区分	一般会計	予算科目	9款6項4目	事業種別	継続	事業期間	年度～年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合計
7,076	11,825		△768	18,133

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2年度	3年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	1,182	1,296	18,133						
決算額	1,182	1,296	17,030	12委託料	3,179	3,179			
特定財源	国庫支出金		13,200	14工事請負費	14,954	13,851			
	県支出金								
	市債		2,800						
	その他								
一般財源	1,182	1,296	1,030						
対前年度比 （増減額）	△46,406	114	15,734						
対前年度比 （増減率）	△97.5%	9.6%	1214.0%						
				合計		18,133		17,030	

3. 事業の概要・成果

<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用環境の向上、老朽化対策を行い、市民が利用しやすい施設整備を推進する。 <p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料（アリーナ改修工事設計業務） ・工事請負費（軒天井改修工事、トイレ改修工事） 	<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: right;">3, 1 7 9 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">1 3, 8 5 1 千円</td> </tr> </table>	3, 1 7 9 千円	1 3, 8 5 1 千円
3, 1 7 9 千円			
1 3, 8 5 1 千円			

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般管理費	担当課等	学校給食センター	決算書 P. 235
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,722			122	4,844

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳						
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
予算額（最終）	6,272	5,855	4,844							
決算額	5,757	5,401	4,586	1報酬	60	15	22償還金、利子 及び割引料	141	140	
特定 財源	国庫支出金		1,017	8旅費	9	2	26公課費	22	0	
	県支出金			10需用費 ①消耗品費	373	373				
	市 債			10需用費 ②燃料費	109	106				
	その他	17	38	30	10需用費 ④印刷製本費	243	243			
一般財源	5,740	4,346	4,556	10需用費 ⑥修繕料	105	52				
対前年度比 (増減額)	△ 557	△356	△815	11役務費	1,424	1,300				
対前年度比 (増減率)	△8.8%	△6.2%	△15.1%	12委託料	1,933	1,932				
				13使用料及び賃 借料	425	423				
				合計				4,844	4,586	

3. 事業の概要・成果

児童生徒の心身の健全な発達のため、学校給食の実施計画および献立の作成、学校給食費の管理を行う。
また、学校給食センター運営委員会を開催し、給食センター事業の適性かつ円滑な運営を図る。

01報酬 15,000円

- ・学校給食センター運営委員会開催 1回

11役務費 1,299,747円

- ・通信運搬費 449,419円
- ・細菌検査手数料 429,132円
- ・口座振替郵便局取扱振替手数料 39,930円
- ・指定金融機関等口座振替手数料 363,946円
- ・その他 17,320円

12委託料 1,931,749円

- ・給食費収納管理用システム保守業務 198,000円
- ・給食管理システムソフトウェア保守業務 1,471,104円
- ・口座振替業務 262,645円

【学校給食費収納状況(現年度分)】

年度	調定額	収入済額	収納率	収入未済額	備考
R3	230,118,080円	223,911,548円	97.30%	6,206,532円	R4.5.31現在
R2	195,731,681円	189,829,947円	96.98%	5,901,734円	R3.5.31現在
比較	34,386,399円	34,081,601円	0.32%	304,798円	R3-R2

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	調理場維持管理費	担当課等	学校給食センター	決算書	P. 237
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
59,189	△ 4,338		1,897	56,748

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	63,934	31,115	56,748	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	23,470	29,414	55,345	10需用費 ①消耗品費	152	147			
特定 財源	国庫支出金			10需用費 ⑥修繕料	8,088	8,087			
	県支出金			11役務費	571	533			
	市 債		5,600	21,600	12委託料	19,018	17,660		
	その他				13使用料及び賃 借料	139	138		
一般財源	23,470	23,814	33,745	14工事請負費	28,780	28,780			
対前年度比 （増減額）	△ 1,970	5,944	25,931						
対前年度比 （増減率）	△7.7%	25.3%	88.2%						
				合計				56,748	55,345

3. 事業の概要・成果

学校給食センターの調理場は、老朽化が進んでいるので、適切な保守管理や計画的な修繕・工事等の実施により、調理事務に支障のないように調理場の維持管理を図る。

01需要料 8,233,960円

・修繕料（74件） 8,087,448円

・その他 146,512円

12委託料 17,659,558円

・給食残さい処分業務 5,926,386円

・消防設備保守点検業務 264,000円

・廃水処理施設維持監理業務 4,477,572円

・ボイラーばい煙測定業務 222,200円

・排気系統清掃業務 1,530,100円

・熱風送風機保守点検業務 138,600円

・ボイラー保守点検業務 1,191,300円

・フォークリフト保守点検業務 125,400円

・第一調理場外壁改修工事監理業務 1,056,000円

・自動ドア保守点検業務 105,600円

・清掃業務 497,200円

・地下タンク維持管理業務 99,000円

・グリストラップ等清掃業務 429,000円

・昇降機保守点検業務 85,800円

・有害生物防除業務 382,800円

・空調設備清掃業務 81,400円

・警備業務 374,880円

・浄化槽維持管理業務 62,700円

・受水槽維持管理業務 290,400円

・ガス蒸発機保守点検業務 34,100円

・電気工作物保安全管理業務 285,120円

14工事請負費 28,779,630円

・第一調理場外壁改修工事 22,330,000円

・第一調理場食器洗浄機ポンプ交換工事 847,000円

・第二調理場消毒保管室床改修工事 2,461,800円

・第一調理場NK釜等撤去工事 493,900円

・ボイラー押込送風機用モーター交換工事 995,500円

・第一調理場I7カーテン交換工事 446,600円

・第二調理場廃水施設自動スクリーン交換工事 946,000円

・第一調理場網戸工事 258,830円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	調理場給食事業費	担当課等	学校給食センター	決算書	P. 239
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
495,428	4,345		39	499,812

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	496,509	465,072	499,812						
決算額	474,644	422,727	487,354	10需用費 ①消耗品費	6,285	6,285			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ②燃料費	17,373	17,373			
	県支出金			10需用費 ⑤光熱水費	20,037	20,037			
	市債	17,800	2,400	38,900	10需用費 ⑦賄材料費	241,802	232,116		
	その他	226,277	195,687	228,037	11役務費	718	694		
一般財源	230,567	224,640	220,417	12委託料	168,521	165,774			
対前年度比 （増減額）	4,175	△51,917	64,627	17備品購入費	45,076	45,075			
対前年度比 （増減率）	0.9%	△10.9%	15.3%						
				合計	499,812	487,354			

3. 事業の概要・成果

安全で安心な給食を供給するため、調理や配送の業務委託や賄い材料の購入、調理機器の更新を行い、児童生徒の心身の成長の一助とする。

10需用費 275,810,756円

- ・ 燃料費 17,372,670円
- ・ 光熱水費 20,036,643円

- ・ 賄い材料費 232,116,551円
- ・ その他 6,284,892円

12委託料 165,774,480円

- ・ 学校給食配送業務 24,759,240円
- ・ 学校給食調理業務 135,850,000円

- ・ 調理機器点検業務 107,800円
- ・ 幼稚園給食供給業務 5,057,440円

17備品購入費 45,074,550円

- ・ 第二調理場食器洗浄システム 35,860,000円
- ・ 第一調理場連続揚物機 7,865,000円
- ・ 第一調理場パン箱 603,900円

- ・ 第二調理場球根皮剥き機 532,400円
- ・ 第一調理場廃油タンク 99,880円
- ・ その他備品購入（3件） 113,370円

【残さい量の推移】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
小学校	惣菜等 15.5%	惣菜等 13.8%	惣菜等 14.0%
	米飯 33.2%	米飯 19.6%	米飯 21.0%
	パン 12.2%	パン 7.3%	パン 6.5%
中学校	惣菜等 12.5%	惣菜等 12.9%	惣菜等 14.8%
	米飯 29.9%	米飯 25.2%	米飯 30.8%
	パン 14.4%	パン 14.9%	パン 14.3%

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	市債償還元金			担当課等	財政課	決算書	P. 239
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,856,836	△ 19,428			1,837,408

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	1,773,033	1,931,621	1,837,408						
決算額	1,773,033	1,931,621	1,837,408	22償還金、利子 及び割引料	1,837,408	1,837,408			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	1,773,033	1,931,621	1,837,408						
対前年度比 （増減額）	6,000	158,588	△94,213						
対前年度比 （増減率）	0.3%	8.9%	△4.9%						
				合計	1,837,408	1,837,408			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・市債元金の償還

【事業の成果】

- ・市債の事業別現在高

（単位：千円）

事業区分	令和2年度 末現在高	令和3年度 発行額	令和3年度償還額			令和3年度 末現在高
			元 金	利 子	合 計	
公共事業等債	936,529	29,500	97,551	3,742	101,293	868,478
防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	0	276,700	0	0	0	276,700
公営住宅建設事業債	13,000	1,000	0	5	5	14,000
災害復旧事業債	139,404	0	2,517	51	2,568	136,887
（旧）緊急防災・減災事業債	78,840	0	17,491	345	17,836	61,349
全国防災事業債	167,688	0	21,959	667	22,626	145,729
教育・福祉施設等整備事業債	2,792,876	308,200	356,334	21,142	377,476	2,744,742
一般単独事業債	1,932,178	353,600	197,546	5,476	203,022	2,088,232
上水道事業一般会計出資債	347,439	2,300	30,899	4,830	35,729	318,840
財源対策債	745,661	23,300	78,962	5,308	84,270	689,999
減収補填債	30,644	0	3,756	32	3,788	26,888
減税補填債	106,921	0	33,379	225	33,604	73,542
臨時財政対策債	10,532,913	708,300	965,205	22,430	987,635	10,276,008
県貸付金	288,682	48,600	31,264	110	31,374	306,018
借換債	544	0	544	2	546	0
合 計	18,113,319	1,751,500	1,837,407	64,365	1,901,773	18,027,412

注：表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	市債償還利子	担当課等	財政課	決算書 P. 239
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
71,821	△ 7,456			64,365

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	97,614	79,387	64,365	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	97,614	79,387	64,365	22償還金、利子 及び割引料	64,365	64,365			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	97,614	79,387	64,365						
対前年度比 (増減額)	△ 16,841	△18,227	△15,022						
対前年度比 (増減率)	△14.7%	△18.7%	△18.9%						
				合計	64,365	64,365			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・市債利子の償還

【事業の成果】

- ・市債の利率別現在高

	令和3年度 未現在高	利 率 別 内 訳				
		1.0%以下	2.0%以下	3.0%以下	4.0%以下	5.0%以下
財政融資資金	6,434,452	4,898,411	1,455,225	67,845	9,463	3,508
旧郵貯資金	58,819	0	58,819	0	0	0
旧簡保資金	170,023	30,792	0	139,231	0	0
地方公共団体金融機構	6,442,594	6,140,123	285,714	11,016	5,741	0
市中銀行等	3,801,281	3,692,189	9,804	51,948	47,340	0
共済組合等	814,225	814,225	0	0	0	0
千葉県	306,018	306,018	0	0	0	0
合 計	18,027,412	15,881,758	1,809,562	270,040	62,544	3,508

注：表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一時借入金利子	担当課等	財政課	決算書 P. 239
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,500				4,500

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	1,000	4,500	4,500						
決算額	2	1	1	24積立金	4,500	1			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	2	1	1						
対前年度比 (増減額)	1	△1	0						
対前年度比 (増減率)	100.0%	△50.0%	0.0%						
				合計			4,500		1

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

- ・地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金

【事業の成果】

- ・財政調整基金からの一時借入金
借入額 10億円 借入期間 令和4年3月18日から令和4年3月31日（13日間）
利率0.001% 利息356円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般管理費	担当課等	国保年金課	決算書 P. 259
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
16,960	18			16,978

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	15,108	18,465	16,978						
決算額	14,005	17,215	14,799	10需用費 ①消耗品費	306	298			
特定財源	国庫支出金		3,905	0	10需用費 ④印刷製本費	381	82		
	県支出金				11役務費	7,030	5,733		
	市 債				12委託料	8,837	8,262		
	その他				18負担金、補助 及び交付金	424	424		
一般財源	14,005	13,310	14,799						
対前年度比 （増減額）	0	3,210	△2,416						
対前年度比 （増減率）	0.0%	22.9%	△14.0%						
				合計				16,978	14,799

3. 事業の概要・成果

<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民健康保険関係事務に必要な消耗品等の購入、システムの保守・改修を実施し事務を円滑に行う。 ・ 参考図書等の購入に必要な消耗品費、保険者証等各種様式の作成に必要な印刷製本費、保険者証等の郵送に必要な通信運搬費、国保連合会との電算処理業務およびシステムの保守・改修、被保険者証更新、高額療養費処理業務に必要な委託料及びオンライン資格確認等システム運営負担金。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	医療費適正化特別対策事業費	担当課等	国保年金課	決算書 P. 259
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,888	△ 1,000			2,888

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	4,834	4,800	2,888						
決算額	2,871	2,295	2,453	10需用費 ①消耗品費	2	0			
特定財源	国庫支出金			11役務費	1,092	1,044			
	県支出金			12委託料	1,794	1,409			
	市 債								
	その他								
一般財源	2,871	2,295	2,453						
対前年度比 (増減額)	0	△576	158						
対前年度比 (増減率)	0.0%	△20.1%	6.9%						
				合計				2,888	2,453

3. 事業の概要・成果

・医療機関や柔道整復師から請求されたレセプト(診療報酬明細書)の資格や内容を点検・審査し、無資格者については医療機関への返戻や当該本人への返還請求等を行い、また、内容に疑義があるものについては過誤調整や再審査請求を行うなど、適正な医療費請求に基づく保険者負担に努める。

・レセプト点検：レセプト総枚数

資格・内容点検実施した枚数(枚)	277,902 枚
資格・内容点検実施率(%)	100 %

・再審査請求

再審査請求をした枚数(枚)	1,088 枚
再審査請求をした金額(円)	89,781,094 円
うち、減(増)点された枚数(枚)	315 枚
うち、減(増)点された金額(円)	443,418 円
うち、医療機関に返戻された枚数(枚)	4 枚
うち、医療機関に返戻された金額(円)	153,494 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	国保団体連合会負担金			担当課等	国保年金課		決算書	P. 259	
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	1 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度		

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合計
2,478	108			2,586

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分				令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
元年度	2年度	3年度		節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	2,622	2,586	2,586						
決算額	2,621	2,586	2,586	18負担金、補助 及び交付金	2,586	2,586			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市債								
	その他								
一般財源	2,621	2,586	2,586						
対前年度比 （増減額）	△ 108	△ 35	0						
対前年度比 （増減率）	△ 4.0%	△ 1.3%	0.0%						
							合計	2,586	2,586

3. 事業の概要・成果

千葉県国民健康保険団体連合会の円滑な運営等のため、市町村が負担金を支出する。

- ・均等割負担金（都市割分）375,000円
- ・事務費割負担金2,210,400円

・千葉県国民健康保険団体連合会の適正・円滑な運営の実現のため「総会」「市町村等国保・保健主管課長会議」「国保都市協議会」「国保制度改善強化全国大会」等・各種講習（研修）会の受講による適切な事務処理のため「国保新任担当者講習会」「国保資格・月報事務講習会」「療養費・過誤調整・再審査事務講習会」「国保給付事務担当者説明会」「国保総合システム運用説明会」「市町村等国保・保健主管課長合同研修会」「特定健診等データ管理システム担当者説明会」「国保データベースシステム説明会」「保健事業推進担当者説明会」等

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	賦課徴収費	担当課等	国保年金課	決算書 P. 259
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	1 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
12,342				12,342

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	13,240	10,935	12,342	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	10,299	8,658	9,245	10需用費 ①消耗品費	217	175			
特定 財源	国庫支出金			10需用費 ②燃料費	15	4			
	県支出金	670		935	10需用費 ④印刷製本費	1,449	1,274		
	市 債				10需用費 ⑥修繕料	83	0		
	その他	3			11役務費	9,069	6,710		
一般財源	9,626	8,658	8,310	12委託料	1,500	1,082			
対前年度比 （増減額）	△ 3,618	△1,641	587	26公課費	9	0			
対前年度比 （増減率）	△26.0%	△15.9%	6.8%						
				合計				12,342	9,245

3. 事業の概要・成果

国民健康保険税の賦課及び収納管理に要する経費である。
国民健康保険制度の健全運営のため、国民健康保険に加入する被保険者（世帯主）に対し、応分の負担を求め、財源の確保を図った。

過去3年間の現年度分収納率等

	調定額	収入額	収納率
令和元年度	1,981,222,100	1,751,057,323	88.38
令和2年度	1,895,213,900	1,664,612,656	87.83
令和3年度	1,885,885,700	1,674,687,997	88.80

（参考 各年度末時点）

人口	被保険者数	加入率
69,169	19,929	28.8
68,301	19,927	29.2
67,461	19,131	28.4

過去3年間の保険証種類別世帯数（各年度5月31日時点）

	通常保険証	短期保険証	資格証明書	計
令和元年度	10,873	1,254	200	12,327
（割合）	（88.2）	（10.2）	（1.6）	（100）
令和2年度	10,883	1,066	236	12,185
（割合）	（89.3）	（8.7）	（1.9）	（100）
令和3年度	11,080	1,077	234	12,391
（割合）	（89.4）	（8.7）	（1.9）	（100）

（参考）短期保険証世帯のうち、令和2年6月1日時点の滞留世帯数は87である（定期的な集計なし）。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	国保運営協議会費			担当課等	国保年金課	決算書	P. 261
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	1 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
161				161

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2年度	3年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	161	161	161						
決算額	101	126	146	報酬	161	146			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市債								
	その他								
一般財源	101	126	146						
対前年度比 （増減額）	0	25	20						
対前年度比 （増減率）	65.6%	24.8%	15.9%						
				合計			161		146

3. 事業の概要・成果

国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する。

議題

令和3年8月19日開催（新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言発令のため書面開催）

- ・令和2年度八街市国民健康保険特別会計決算について
- ・八街市国民健康保険税条例の一部改正について

令和4年2月10日開催（新型コロナウイルス感染症拡大による感染防止のため書面開催）

- ・令和4年度八街市国民健康保険特別会予算（案）について
- ・八街市国民健康保険税条例の一部改正について

委員数

- ・被保険者代表 5人
- ・保険医又は保険薬剤師代表 5人
- ・公益代表 5人
- ・被用者保険代表 1人

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	趣旨普及費			担当課等	国保年金課	決算書	P. 261
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	1 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,142				1,142

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	320	353	1,142	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	295	343	408	10需用費 ①消耗品費	1,142	408			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	295	343	408						
対前年度比 (増減額)	22	48	65						
対前年度比 (増減率)	8.1%	16.3%	19.0%						
				合計	1,142	408			

3. 事業の概要・成果

保険証更新時及び保険者証等の交付時にパンフレットを渡し、国民健康保険制度の周知・啓発を行った。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者療養給付費負担金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 261
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
5,010,991	352,453		△ 22,961	5,340,483

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	5,137,009	5,004,149	5,340,483	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	5,019,436	4,964,048	5,226,450	18負担金、補助 及び交付金	5,340,483	5,226,450			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金	5,011,570	4,924,282	5,208,384					
	市 債								
	その他								
一般財源	7,866	39,766	18,066						
対前年度比 （増減額）	1,239	△55,388	262,402						
対前年度比 （増減率）	0.0%	△1.1%	5.3%						
				合計	5,340,483	5,226,450			

3. 事業の概要・成果

・一般被保険者が保険者証を提示し、疾病等の治療を目的とした一連の医療サービスの給付を受けた際に負担した自己負担額を除いた費用を保険者が負担する。

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	費用額(円)	件数	費用額(円)	件数	費用額(円)
入 院	4,170	2,406,205,418	4,040	2,403,685,104	4,035	2,636,765,576
入 院 外	146,913	2,522,478,026	132,628	2,505,103,192	139,757	2,613,104,123
歯 科	34,369	413,226,649	30,924	390,909,309	32,877	416,961,270
調 剤	108,039	1,382,529,148	96,744	1,325,465,373	99,705	1,304,546,539
食事・生活療養	(3,240)	111,549,544	(3,711)	103,647,790	(3,806)	108,615,350
訪問看護	141	9,197,710	220	17,458,420	312	24,115,530
計	293,632	6,845,186,495	264,556	6,746,269,188	276,686	7,104,108,388
一般被保険者療養給付費		5,019,436,428		4,964,047,616		5,226,449,542

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者療養費負担金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 261
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
41,648			2,674	44,322

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	45,295	42,890	44,322						
決算額	38,689	37,028	44,268	18負担金、補助 及び交付金	44,322	44,268			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金	38,689	37,028	44,268					
	市 債								
	その他								
一般財源									
対前年度比 (増減額)	△ 5,117	△1,661	7,240						
対前年度比 (増減率)	△11.7%	△4.3%	19.6%						
				合計	44,322	44,268			

3. 事業の概要・成果

・一般被保険者がいったん全額自己負担した医療費、医師が認めた治療用補装具の購入費用、医師が認めた輸血のための生血代、柔道整復師の施術代(骨折、脱臼、捻挫)、医師が認めたはり・きゅう・マッサージの施術代、海外滞在中に医療機関にかかった費用(治療目的の渡航は除く)のうち、自己負担額を除いた費用を保険者が負担する。

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	費用額(円)	件数	費用額(円)	件数	費用額(円)
診 療 費	87	1,700,241	260	3,515,918	236	9,349,805
補 装 具	142	4,790,016	162	5,463,456	126	6,050,193
柔道整復師	6,394	38,007,032	5,293	33,057,592	5,622	36,347,105
アンマ・マッサージ	166	5,354,350	168	5,828,620	156	6,344,170
はり・キユウ	159	2,562,400	161	2,551,650	149	2,612,180
そ の 他	0	0	0	0	0	0
計	6,789	52,414,039	6,044	50,417,236	6,289	60,703,453
一般被保険者療養費		38,688,747		37,028,099		44,267,076

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	審査支払手数料			担当課等	国保年金課		決算書	P. 261
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度	

1. 予算額(最終) (単位:千円)

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
12,554				12,554

2. 決算額及び財源の内訳 (単位:千円)

歳出区分				元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳							
予算額(最終)				12,910	12,620	12,554	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額		
決算額				11,803	10,705	10,995	11 役務費	12,554	10,995					
特定 財源	国庫支出金													
	県支出金			11,803	10,705	10,995								
	市 債													
	その他													
一般財源														
対前年度比 (増減額)				△ 554	△ 1,098	290								
対前年度比 (増減率)				△ 4.5%	△ 9.3%	2.7%								
												合計	12,554	10,995

3. 事業の概要・成果

国保連合会への診療報酬明細書の審査にかかる手数料を負担する。

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数(件)	費用額(円)	件数(件)	費用額(円)	件数(件)	費用額(円)
療養給付費	296,333	11,260,654	268,130	10,188,826	277,488	10,544,544
療 養 費	584	21,132	696	25,056	604	21,744
柔道整復	6,466	374,796	5,309	307,826	5,636	326,888
第三者行為	31	146,600	20	182,900	19	101,600
計	303,414	11,803,182	274,155	10,704,608	283,747	10,994,776

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者高額療養費負担金		担当課等	国保年金課		決算書	P. 261
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
771,021	68,480		20,044	859,545

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳						
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額	
予算額（最終）	756,805	796,220	859,545							
決算額	756,805	796,220	859,545	18負担金、補助 及び交付金	859,545	859,545				
特定財源	国庫支出金									
	県支出金	756,805	796,220	859,545						
	市債									
	その他									
一般財源										
対前年度比 (増減額)	17,579	39,415	63,325							
対前年度比 (増減率)	2.4%	5.2%	8.0%							
合計							859,545	859,545		

3. 事業の概要・成果

・一般被保険者が同月内に負担した医療費の自己負担額が高額になった場合、負担の軽減を図るため定められた限度額を超えた分を申請により支給する。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件数	11,946 件	11,982 件	12,184 件
支給額	756,804,948 円	796,219,550 円	859,544,666 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者高額介護合算療養費負担金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 263
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 2 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
482			243	725

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	776	744	725	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	775	743	725	18負担金、補助 及び交付金	725	725			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金	775	743	725					
	市 債								
	その他								
一般財源									
対前年度比 (増減額)	194	△32	△18						
対前年度比 (増減率)	33.4%	△4.1%	△2.4%						
合計						725	725		

3. 事業の概要・成果

・一般被保険者が、高額療養費等の支給を受けてもなお残る医療保険と介護保険の1年間の自己負担額の合算額が高額になった場合、負担の軽減を図るため定められた限度額を超えた分を申請により支給する。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件 数	25 件	16 件	34 件
支給額	775,040 円	743,313 円	724,856 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	出産育児一時金支払費	担当課等	国保年金課	決算書 P. 263
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
33,617	△ 10,000			23,617

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	41,471	38,224	23,617	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	33,988	26,571	22,140	11 役務費	17	11			
特定 財源	国庫支出金			18 負担金、補助 及び交付金	23,600	22,129			
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	33,988	26,571	22,140						
対前年度比 (増減額)	1,206	△7,417	△4,431						
対前年度比 (増減率)	3.8%	△21.8%	△16.7%						
				合計				23,617	22,140

3. 事業の概要・成果

・被保険者が出産をした時に属する世帯の世帯主に対して支給する。ただし、医療機関等との間に支給申請に係る代理契約を締結している場合は、医療機関等に直接支払うことで経済的負担の軽減を図る。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件 数	81 件	64 件	54 件
手数料	16,170 円	13,020 円	10,920 円
支給額	33,972,000 円	26,558,064 円	22,129,027 円
合 計	33,988,170 円	26,571,084 円	22,139,947 円
償還・差額支給額（再掲）	1,821,869 円	1,192,152 円	453,900 円
償還・差額支給件数（再掲）	8 件	7 件	2 件

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	葬祭費支払費	担当課等	国保年金課	決算書 P. 263
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 5 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
7,300				7,300

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	7,850	7,150	7,300	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	7,650	6,200	6,800	18負担金、補助 及び交付金	7,300	6,800			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	7,650	6,200	6,800						
対前年度比 （増減額）	700	△1,450	600						
対前年度比 （増減率）	10.1%	△19.0%	9.7%						
				合計				7,300	6,800

3. 事業の概要・成果

- 被保険者の葬祭を行った者（喪主）に葬祭費を支給し、経済的負担の軽減を図る。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
件 数	153 件	124 件	136 件
支給額	7,650,000 円	6,200,000 円	6,800,000 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	新型コロナウイルス感染症傷病手当金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 263
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	2 款 6 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				2 年度 ~ 3 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,000				1,000

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）		1,000	1,000	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額		438	570	18負担金、補助 及び交付金	1,000	570			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源		438	570						
対前年度比 （増減額）		438	132						
対前年度比 （増減率）		皆増	30.1%						
						合計		1,000	570

3. 事業の概要・成果

- ・新型コロナウイルス感染症に感染した被用者等に対する傷病手当金。

	令和2年度	令和3年度
件 数	2 件	9 件
支給額	437,720 円	569,831 円

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者医療給付費分	担当課等	国保年金課	決算書 P. 263
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,558,484	△ 33,172			1,525,312

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	1,589,175	1,517,549	1,525,312	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	1,589,175	1,517,548	1,525,312	18負担金、補助 及び交付金	1,525,312	1,525,312			
特定 財源	国庫支出金		11,651	5,316					
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	1,589,175	1,505,897	1,519,996						
対前年度比 （増減額）	38,314	△71,627	7,764						
対前年度比 （増減率）	2.5%	△4.5%	0.5%						
合計								1,525,312	1,525,312

3. 事業の概要・成果

・ 広域化に伴い、県全体の納付金必要額をもとに、所得シェア、被保険者数、医療費水準に応じて定められた納付金を負担することで、国保財政の安定化を図る。

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
一般被保険者医療給付費分	1,589,174,854 円	1,517,548,005 円	1,525,311,854 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者後期高齢者支援金等分	担当課等	国保年金課	決算書 P. 265
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
555,969	20,618			576,587

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	605,693	559,475	576,587	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	605,693	559,475	576,587	18負担金、補助 及び交付金	576,587	576,587			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	605,693	559,475	576,587						
対前年度比 (増減額)	16,530	△46,218	17,112						
対前年度比 (増減率)	2.8%	△7.6%	3.1%						
合計								576,587	576,587

3. 事業の概要・成果

・ 広域化に伴い、県全体の納付金必要額をもとに、所得シェア、被保険者数、医療費水準に応じて定められた納付金を負担することで、国保財政の安定化を図る。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
一般被保険者後期高齢者支援金等分	605,692,717 円	559,474,733 円	576,586,618 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	介護納付金分	担当課等	国保年金課	決算書 P. 265
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	3 款 3 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
239,630	25,701			265,331

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2年度	3年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	202,915	211,300	265,331	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	202,862	211,300	265,331	18負担金、補助 及び交付金	265,331	265,331			
特定 財源	国庫支出金		821						
	県支出金								
	市債								
	その他								
一般財源	202,862	210,479	264,863						
対前年度比 (増減額)	△ 31,203	8,438	54,031						
対前年度比 (増減率)	△13.3%	4.2%	25.6%						
				合計	265,331	265,331			

3. 事業の概要・成果

・広域化に伴い、県全体の納付金必要額をもとに、所得シェア、被保険者数、医療費水準に応じて定められた納付金を負担することで、国保財政の安定化を図る。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
介護納付金分	202,861,980 円	211,299,758 円	265,330,935 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	共同事業拠出金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 265
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2				2

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	2	2	2						
決算額	1	1	1	18負担金、補助 及び交付金	2	1			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	1	1	1						
対前年度比 (増減額)	0	0	0						
対前年度比 (増減率)	0.0%	0.0%	0.0%						
				合計		2		1	

3. 事業の概要・成果

- 年金受給者のデータから退職者医療制度該当者を抽出する事務費を負担する。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年金受給者掲載人員	98 人	63 人	45 人
掲載人員1人当たり単価	10.0 円	15.0 円	3.3 円
介護納付金分	980 円	945 円	149 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	特定健康診査等事業費	担当課等	国保年金課	決算書 P. 265
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
51,954	△ 5,000			46,954

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	48,746	43,778	46,954						
決算額	39,760	22,593	38,895	7報償費	50	50			
特定 財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	410	410			
	県支出金	18,876	22,174	23,960	10需用費 ④印刷製本費	470	357		
	市 債				11役務費	3,611	3,018		
	その他				12委託料	42,413	35,060		
一般財源	20,884	419	14,935						
対前年度比 (増減額)	11,183	△17,167	16,302						
対前年度比 (増減率)	39.1%	△43.2%	72.2%						
				合計			46,954	38,895	

3. 事業の概要・成果

・ 40歳から74歳までの被保険者が受診する特定健診に要する費用を負担し、生活習慣病の予防および重症化予防に取り組む。

特定健診	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施対象者	14,903 人	14,363 人	14,779 人
健診受診者数	4,915 人	2,502 人	3,705 人
受診率	33.0 %	17.4 %	25.1 %

※受診率には、人間ドック受検者分は含めていない。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	保健衛生普及費	担当課等	国保年金課	決算書	P. 267
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	5 款 2 項 1 目	事業種別	継続
			事業期間	年度 ~ 年度	

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
21,561				21,561

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	11,560	11,603	21,561						
決算額	9,466	8,176	14,986	11 役務費	2,287	2,045			
特定財源	国庫支出金			12 委託料	10,574	4,822			
	県支出金			18 負担金、補助及び交付金	8,700	8,119			
	市債								
	その他								
一般財源	9,466	8,176	14,986						
対前年度比 (増減額)	986	△1,290	6,810						
対前年度比 (増減率)	11.6%	△13.6%	83.3%						
				合計	21,561	14,986			

3. 事業の概要・成果

- 保健衛生普及事業に取組み、医療費抑制に繋げる。

	医療費通知（年3回）			ジェネリック差額通知（年4回）		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
通知件数	29,317	28,339	28,751	4,173	3,486	3,603
事業費(円)	1,830,322	1,774,398	1,817,664	262,549	219,741	227,176

	人間ドック・脳ドック助成		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人間ドック	286	269	316
人間ドック脳ドック併用	53	27	15
脳ドック	5	3	60
助成件数	344	299	391
事業費(円)	7,202,900	6,035,820	8,119,100

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	財政調整基金費	担当課等	国保年金課	決算書 P. 267
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	6 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1	116,925			116,926

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	387,392	22,208	116,926						
決算額	387,392	22,208	116,926	24積立金	116,926	116,926			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	387,392	22,208	116,926						
対前年度比 (増減額)	387,392	△365,184	94,718						
対前年度比 (増減率)	皆増	△94.3%	426.5%						
				合計	116,926	116,926			

3. 事業の概要・成果

- ・ 決算上生じた剰余金において、保険財政の健全化、安定化を図るため基金へ積み立てる。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般被保険者保険税過誤納還付金		担当課等	国保年金課		決算書	P. 267
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
10,000				10,000

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	10,000	10,422	10,000						
決算額	8,064	9,012	8,854	22償還金、利子 及び割引料	10,000	8,854			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	8,064	9,012	8,854						
対前年度比 （増減額）	△ 2,751	948	△158						
対前年度比 （増減率）	△25.4%	11.8%	△1.8%						
				合計			10,000	8,854	

3. 事業の概要・成果

前年度会計までに納付された国民健康保険一般被保険者保険税について、資格喪失等に伴い過誤納となった保険税を還付する。

納税者の不利益を救済し、円滑な行政運営と国民健康保険制度に対する信頼を確保することができた。

年 度	件 数	執 行 済 額
令和元年度	305件	8,064,156円
令和2年度	357件	9,011,010円
令和3年度	274件	8,853,253円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	償還金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 267
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1	11,859			11,860

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	6,110	1,437	11,860	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	6,110	1,437	11,860	22償還金、利子 及び割引料	11,860	11,860			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	6,110	1,437	11,860						
対前年度比 (増減額)	△ 112,724	△4,673	10,423						
対前年度比 (増減率)	△94.9%	△76.5%	725.3%						
							合計	11,860	11,860

3. 事業の概要・成果

- ・ 過年度分の交付金・補助金等の確定に伴う返還金の支払い。

令和3年度	令和2年度特定健康診査・保健指導負担金返還金(国)(県)	11,860,000 円
-------	------------------------------	--------------

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般会計繰出金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 269
会計区分	国民健康保険特別会計	予算科目	8 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1	7,979			7,980

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	5,722	14,476	7,980	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	5,721	14,475	7,980	27繰出金	7,980	7,980			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	5,721	14,475	7,980						
対前年度比 (増減額)	5,721	8,754	△6,495						
対前年度比 (増減率)	皆増	153.0%	△44.9%						
				合計	7,980	7,980			

3. 事業の概要・成果

・前年度の決算時において、歳入歳出の差額残額を繰越額としているが、繰入額の確定により一般会計へ繰り出す。

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	平成30 年度分	平成29 年度分	令和元 年度分	令和2 年度分	令和2 年度分	令和3 年度分
繰入済額	35,975,000 円	36,412,000 円	34,694,000 円	34,456,000 円		
過年度精算額	30,254,927 円	29,666,754 円	26,964,222 円	26,476,299 円		
繰出額	5,720,073 円	6,745,246 円	7,729,778 円	7,979,701 円		
		14,475,024 円				

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般管理費	担当課等	国保年金課	決算書 P. 285
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,907				2,907

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	3,171	3,142	2,907	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	2,288	2,275	2,623	10需用費 ①消耗品費	44	40			
特定 財源	国庫支出金			10需用費 ④印刷製本費	94	66			
	県支出金			11役務費	919	765			
	市 債			18負担金、補助 及び交付金	1,850	1,752			
	その他	600	1,126	461					
一般財源	1,688	1,149	2,162						
対前年度比 (増減額)	△ 290	△ 13	348						
対前年度比 (増減率)	△11.2%	△0.6%	15.3%						
				合計				2,907	2,623

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

75歳以上（65歳以上75歳未満の一定の障害のある方で後期高齢者医療制度に加入を希望するかた含む）の方が加入する後期高齢者医療制度で資格及び給付に関する事務を適正に執行する。

	令和2年度	令和3年度
○被保険者数(3月末)	8,917 人	9,398 人
○年齢到達新規取得者	604 人 R2.5.2~R3.5.1	1,046 人 R3.5.2~R4.5.1
○資格得喪等の異動	985 件	1,024 件
・資格取得	125 件	129 件
・資格喪失	622 件	644 件
・変 更	238 件	251 件

	令和2年度	令和3年度
○人間ドック等受診者	68 人	78 人
・人間ドック	50 人	50 人
・脳ドック	2 人	4 人
・脳ドック併用人間ドック	16 人	24 人

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	賦課徴収費	担当課等	国保年金課	決算書 P. 285
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	1 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,012				4,012

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	2,789	5,136	4,012						
決算額	2,467	4,947	3,404	10需用費 ①消耗品費	14	12			
特定財源	国庫支出金		324	10需用費 ④印刷製本費	1,173	896			
	県支出金			11役務費	2,129	1,911			
	市債			12委託料	696	585			
	その他	1,697	1,696	1,854					
一般財源	770	2,927	1,550						
対前年度比 （増減額）	△ 774	2,480	△ 1,543						
対前年度比 （増減率）	△ 23.9%	100.5%	△ 31.2%						
				合計			4,012		3,404

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

後期高齢者医療制度による保険料を徴収し、健全運営を図る。

（保険料収納額内訳）

（単位：円、％）

	令和2年度		令和3年度	
	調定額	収納額	調定額	収納額
特別徴収	307,943,300	309,474,300	317,712,700	318,820,600
普通徴収	248,646,400	228,601,000	257,157,500	240,639,200
現年	232,420,600	226,317,100	243,288,700	238,105,100
滞納繰越分	16,225,800	2,283,900	13,868,800	2,534,100
合 計	556,589,700	538,075,300	574,870,200	559,459,800
収納率	96.67%		97.32%	

（催告書、督促状の発送）

（単位：件、円）

	令和2年度		令和3年度	
	件数	金額	件数	金額
催告書	789	24,843,500	642	22,054,100
督促状	2,117	18,498,000	2,042	18,142,000
合 計	2,906	43,341,500	2,684	40,196,100

	発送件数	回答件数	発送件数	回答件数
簡易申告	179	86	151	96

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	後期高齢者医療広域連合負担金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 285
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
727,914	△ 6,803			721,111

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	640,161	693,720	721,111	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	629,012	684,403	711,438	18負担金、補助 及び交付金	721,111	711,438			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	629,012	684,403	711,438						
対前年度比 (増減額)	41,453	55,391	27,035						
対前年度比 (増減率)	7.1%	8.8%	4.0%						
				合計	721,111	711,438			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

徴収した保険料等を、運営主体である千葉県後期高齢者医療広域連合への納付し、後期高齢者医療事業の円滑な運営を図る。

【事業の成果】

	令和2年度	令和3年度
保険料等負担金	533,875,300 円	555,983,600 円
現年度分	531,646,300 円	553,463,700 円
過年度分	2,229,000 円	2,519,900 円
過年度精算分	2,450,200 円	4,201,300 円
基盤安定制度負担金	148,039,480 円	151,208,326 円
延滞金（歳入延滞金）	37,800 円	44,700 円
合 計	684,402,780 円	711,437,926 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	償還金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 285
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
1,500			337	1,837

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	1,500	1,500	1,837						
決算額	986	1,051	1,836	22償還金、利子 及び割引料	1,837	1,836			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他	986	1,005	1,836					
一般財源		46							
対前年度比 (増減額)	△ 416	65	785						
対前年度比 (増減率)	29.7%	6.6%	74.7%						
				合計	1,837	1,836			

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

過年度において徴収した後期高齢者医療保険料について、過誤納付金等が発生した場合に償還金を支払い、後期高齢者医療制度の適正化を図る。

【事業の成果】

	令和2年度		令和3年度	
	件数 (人)	金額 (円)	件数 (人)	金額 (円)
年金機構等	24 件	135,000 円	17 件	71,500 円
被保険者	116 件	915,900 円	189 件	1,763,600 円
充当	0 件	円	2 件	1,200 円
合 計	140 件	1,050,900 円	208 件	1,836,300 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般会計繰出金	担当課等	国保年金課	決算書 P. 287
会計区分	後期高齢者医療特別会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別
				【選択】 事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
	1,937			1,937

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	875	1,903	1,937	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	875	1,903	1,936	27繰出金	1,937	1,936			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	875	1,903	1,936						
対前年度比 (増減額)	△ 395	1,028	33						
対前年度比 (増減率)	△31.1%	117.5%	1.7%						
							合計	1,937	1,936

3. 事業の概要・成果

【事業の概要】

前年度の決算時において、歳入歳出の差額残額を繰越額としているが、千葉県後期高齢者医療保険料等負担金の確定により精算し、残額を一般会計へ繰り出す。

【事業の成果】

	令和2年度	令和3年度
繰越金	4,352,747 円	6,137,377 円
前年度分精算額	2,450,200 円	4,201,300 円
繰出金	1,902,547 円	1,936,077 円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般管理費	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 311
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
21,611	△ 5,939			15,672

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	43,814	20,929	15,672	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	8,073	15,795	7,880	10需用費 ①消耗品費	198	194			
特定 財源	国庫支出金	1,706	2,373	1,677	11役務費	118	117		
	県支出金		8,580		12委託料	6,937	6,909		
	市 債				13使用料及び賃 借料	660	660		
	その他				18負担金、補助 及び交付金	7,730	0		
一般財源	6,367	4,842	6,203	21補償、補填及 び賠償金	29	0			
対前年度比 (増減額)	1,435	7,722	△7,915						
対前年度比 (増減率)	21.6%	95.7%	△50.1%						
				合計				15,672	7,880

3. 事業の概要・成果

- ・ 介護保険法の定めるところにより介護保険事業を行い、介護保険事業の健全かつ円滑な運営を図る。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般管理費（明許繰越分）	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 311
会計区分	介護保険特別会計 予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
		1,029		1,029

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）		33,600	1,029	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	0	33,600	1,029	18負担金、補助 及び交付金	1,029	1,029			
特定 財源	国庫支出金								
	県支出金		33,600	1,029					
	市 債								
	その他								
一般財源									
対前年度比 (増減額)	0	33,600	△32,571						
対前年度比 (増減率)	0.0%	皆増	△96.9%						
							合計	1,029	1,029

3. 事業の概要・成果

- ・地域介護・福祉空間整備事業補助金として、事業所へ交付した。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	賦課徴収費	担当課等	高齢者福祉課	決算書	P. 311
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	1 款 2 項 1 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
6,849				6,849

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	5,505	6,188	6,849	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	5,066	5,981	5,728	10需用費 ①消耗品費	221	206			
特定財源	国庫支出金			10需用費 ④印刷製本費	1,400	1,214			
	県支出金			11役務費	4,658	3,830			
	市 債			12委託料	570	478			
	その他								
一般財源	5,066	5,981	5,728						
対前年度比 （増減額）	403	915	△253						
対前年度比 （増減率）	8.6%	18.1%	△4.2%						
				合計				6,849	5,728

3. 事業の概要・成果

- ・ 第1号被保険者の保険料を所得段階に応じて保険料を賦課し、特別徴収及び普通徴収による保険料徴収を行うものであります。
- ・ 現年分保険料（令和3年度）
 調定額 1,304,395,100円 収納額 1,278,158,000円 収納率 97.99%
 滞納額 27,981,300円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	介護認定審査会事務費	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 313
会計区分	介護保険特別会計 予算科目	1 款 3 項 1 目	事業種別	継続 事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
21,873	△ 1,840			20,033

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	22,259	22,920	20,033						
決算額	19,978	15,834	18,283	1報酬	9,915	9,183			
特定財源	国庫支出金			8旅費	35				
	県支出金			10需用費 ①消耗品費	436	281			
	市債			10需用費 ④印刷製本費	54	53			
	その他	52	33	40	11役務費	9,242	8,543		
一般財源	19,926	15,801	18,243	13使用料及び賃借料	351	223			
対前年度比 (増減額)	113	△4,144	2,449						
対前年度比 (増減率)	0.0%	△20.7%	15.5%						
							合計	20,033	18,283

3. 事業の概要・成果

要介護認定申請のあった被保険者の介護認定について審査判定を行うもので、介護認定審査会では訪問調査の結果及び主治医意見書を用いて、調査結果(一次判定)の修正・確定、介護の手間の状況や状態の維持・改善可能性を審査し、適切な保険給付につなげた。

65歳未満の申請については「特定疾病」にかかる確認も実施。

審査会委員は、医師、歯科医師、薬剤師、老人福祉施設の代表等20名を委嘱、5名による合議体を4つ編成し、計64回の審査会を開催。(任期：2年)

認定審査に必要な審査会委員報酬、主治医意見書作成手数料、複写機賃借料、消耗品費等を計上。

(単位：件)

年度\区分	主治医 意見書	審査件 数	申請区分			審査による 一次判定の 変更		審査結果							
			新規	更新	区分変更	非該 当	要支援		要介護						
							1	2	1	2	3	4	5		
令和元年度	2,324	2,351	744	1,322	285	72	3.1%	19	263	224	512	402	323	366	242
令和2年度	1,263	1,337	745	312	280	43	3.2%	18	209	153	265	202	194	187	109
令和3年度	1,770	1,771	788	609	374	69	3.9%	4 0.2%	222 13%	189 11%	348 20%	272 15%	289 16%	289 16%	158 9%

「主治医意見書」「審査件数」の差は、年度内にすべての審査が終了しないこと等による。

新規……初回もしくは有効期間が切れてからの要介護・要支援認定申請

更新……有効期間満了にともなう認定期間更新の申請

区分変更…有効期間内に状態変化したことによる認定の見直し申請

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	介護認定調査事務費	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 313
会計区分	介護保険特別会計 予算科目	1 款 3 項 2 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
953				953

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
予算額（最終）	14,973	5,133	953						
決算額	13,861	4,717	540	8旅費	11				
特定財源	国庫支出金			10需用費 ①消耗品費	98	51			
	県支出金			10需用費 ②燃料費	302	232			
	市債			10需用費 ⑥修繕料	163	45			
	その他			11役務費	186	177			
一般財源	13,861	4,717	540	12委託料	193	35			
対前年度比 （増減額）	1,956	△9,144	△4,177						
対前年度比 （増減率）	0.0%	△66.0%	△88.6%						
				合計			953	540	

3. 事業の概要・成果

要介護認定申請のあった被保険者の自宅、入院先、施設等を訪問して認定調査を行い、適切な保険給付につなげた。基本調査の項目は、能力や介助の有無など「身体機能・起居動作」「生活機能」「認知機能」「精神・行動障害」「社会生活への適応」の5群62項目とその他「特別な医療」12項目の計74項目。市外（遠方）で生活する被保険者については、近隣の居宅介護支援事業所等に調査を委託。感染防止のため市内施設入所者の一部についても施設に調査を委託、業務の効率化、感染拡大防止に努めた。更新申請の5割強は、感染拡大に係る要介護認定の臨時的な取扱いとして有効期間を1年間延長することとし、調査見送り。（令和2年4月から実施。下表のカッコ内に件数記載）認定調査に必要な車両（8台）の燃料費、保険料、調査委託料、消耗品費等を計上。

（単位：件）

年度\申請区分	新規	更新	区分変更	合計	調査実施	うち委託
元年度	745	1,305	283	2,333	2,322	33
2 年度	745	312 (401)	280	1,337 1,738	1,327	7
3 年度	849	650 (861)	376	1,875 2,736	1,816	9

↑ 右はコロナ延長分を含めた数値

新規……初回もしくは有効期間が切れてからの要介護・要支援認定申請
 更新……有効期間満了にともなう認定期間更新の申請
 区分変更…有効期間内に状態変化したことによる認定の見直し申請

新規、区分変更の申請は随時受付。更新申請は有効期間の切れる60日前から受付
 「合計」と「調査実施」の差は、年度内にすべての調査が終了しないこと等によるもの。
 元年度まで臨時職員人件費（6名分）を計上、2年度は車両購入（4台）により決算額が大きく増減。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	介護サービス等諸費給付事務	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 313
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
4,223,829	△ 132		△ 20,093	4,203,604

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	4,023,955	4,196,526	4,203,604						
決算額	3,724,720	3,958,551	4,095,593	18負担金、補助 及び交付金	4,203,604	4,095,593			
特定財源	国庫支出金	673,801	709,124	715,958					
	県支出金	538,829	604,653	616,972					
	市 債								
	その他	997,176	1,077,715	1,103,744					
一般財源	1,514,914	1,567,059	1,658,919						
対前年度比 (増減額)	133,493	233,831	137,042						
対前年度比 (増減率)	3.7%	6.3%	3.5%						
				合計	4,203,604	4,095,593			

3. 事業の概要・成果

- ・ 要介護1から要介護5までの認定者が利用した介護保険サービス費用額の9割、8割または7割相当分の給付を行う。

介護サービスの種類	給付件数	支 給 額
訪問サービス	7,264 件	348,649,594 円
通所サービス	7,013 件	521,149,687 円
福祉用具貸与	10,323 件	142,813,755 円
短期入所サービス	1,867 件	213,272,910 円
地域密着型サービス	5,517 件	639,381,107 円
居宅介護支援	14,667 件	215,640,152 円
福祉用具購入	227 件	7,176,067 円
住宅改修	108 件	9,808,670 円
その他居宅サービス	4,011 件	27,984,771 円
介護老人福祉施設	4,999 件	1,303,106,847 円
介護老人保健施設	1,846 件	524,967,329 円
介護療養型医療施設	12 件	2,841,419 円
その他施設サービス	690 件	138,800,442 円
合 計	58,544 件	4,095,592,750 円

・ 要介護度ごとの実人数

要介護1	652人
要介護2	482人
要介護3	508人
要介護4	460人
要介護5	225人
合 計	2,327人

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	介護予防サービス給付事務	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 313
会計区分	介護保険特別会計 予算科目	2 款 2 項 1 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
75,368			7,522	82,890

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	85,368	85,368	82,890						
決算額	74,827	75,073	82,890	18負担金、補助 及び交付金	82,890	82,890			
特定財源	国庫支出金	15,454	13,448	14,490					
	県支出金	10,251	11,467	12,487					
	市 債								
	その他	21,124	20,439	22,338					
一般財源	27,998	29,719	33,575						
対前年度比 (増減額)	10,356	246	7,817						
対前年度比 (増減率)	16.1%	0.3%	10.4%						
				合計	82,890	82,890			

3. 事業の概要・成果

- ・ 要支援1 から要支援2 までの認定者が利用した介護保険サービス費用額の9割、8割または7割相当分の給付を行う。

介護予防サービスの種類	給付件数	支 給 額
介護予防訪問サービス	115 件	3,330,088 円
介護予防通所サービス	850 件	24,891,466 円
介護予防福祉用具貸与	2,459 件	16,591,915 円
介護予防短期入所サービス	24 件	774,103 円
介護予防居宅療養管理指導	255 件	1,950,063 円
介護予防地域密着型サービス	57 件	5,456,134 円
介護予防居宅介護支援	3,044 件	13,987,910 円
介護予防福祉用具購入	61 件	1,917,158 円
介護予防住宅改修	54 件	5,902,878 円
特定施設入所者生活介護	107 件	8,088,178 円
合 計	7,026 件	82,889,893 円

・ 要介護度ごとの実人数	
要支援1	365人
要支援2	334人
合 計	699人

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	高額介護サービス費給付事務	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 313
会計区分	介護保険特別会計 予算科目	2 款 3 項 1 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
102,000			11,280	113,280

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	92,202	108,721	113,280	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	92,202	107,767	113,280	18負担金、補助 及び交付金	113,280	113,280			
特定財源	国庫支出金	16,168	19,305	19,803					
	県支出金	9,887	16,461	17,065					
	市 債								
	その他	21,407	29,340	30,528					
一般財源	44,740	42,661	45,884						
対前年度比 (増減額)	7,355	15,565	5,513						
対前年度比 (増減率)	8.7%	16.9%	5.1%						
							合計	113,280	113,280

3. 事業の概要・成果

- ・ 要介護認定者が利用する介護サービス費に係る自己負担額が一定の限度を超えたときに支給する高額介護サービス費の保険給付であります。

・ 支給実績

R3年度	支給件数	9,553件	支給額	113,279,882円
R2年度	支給件数	9,086件	支給額	107,767,206円
R元年度	支給件数	8,105件	支給額	92,201,816円
H30年度	支給件数	7,801件	支給額	84,846,513円
H29年度	支給件数	7,774件	支給額	80,949,829円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	高額介護予防サービス費給付事務	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 315
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 3 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
50			29	79

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	100	216	79	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	13	204	79	18負担金、補助 及び交付金	79	79			
特定財源	国庫支出金		37						
	県支出金		31	12					
	市債								
	その他		56	21					
一般財源	13	80	32						
対前年度比 (増減額)	6	191	△125						
対前年度比 (増減率)	85.7%	1469.2%	△61.3%						
						合計		79	79

3. 事業の概要・成果

- ・ 要支援認定者が利用する介護サービス費に係る自己負担額が一定の限度額を超えたときに支給する高額介護予防サービス費の保険給付であります。
- ・ 支給実績

R3年度	支給件数	46件	支給額	78,766円
R2年度	支給件数	61件	支給額	204,073円
R元年度	支給件数	32件	支給額	12,255円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	高額医療合算介護サービス費給付事務	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 315
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
10,840			1,215	12,055

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	10,840	11,320	12,055	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	10,303	11,314	12,054	18負担金、補助 及び交付金	12,055	12,054			
特定 財源	国庫支出金	2,025	2,027	2,107					
	県支出金	1,238	1,728	1,816					
	市 債								
	その他	2,682	3,080	3,248					
一般財源	4,358	4,479	4,883						
対前年度比 (増減額)	7,650	1,011	740						
対前年度比 (増減率)	288.4%	9.8%	6.5%						
							合計	12,055	12,054

3. 事業の概要・成果

- ・ 要介護認定者が利用する介護保険と医療保険の自己負担額を1年分合算し、一定額を超える場合には超過分を給付するものであります。
自己負担限度額については、所得等に応じて区分され、給付額については、医療保険と介護保険で按分して支給するものであります。

・ 支給実績

R3年度	支給件数	458件	支給額	12,054,129円
R2年度	支給件数	413件	支給額	11,313,613円
R元年度	支給件数	374件	支給額	10,302,736円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	高額医療合算介護予防サービス費給付事務	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 315
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 4 項 2 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
50	132			182

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	100	100	182	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	5	9	16	18負担金、補助 及び交付金	182	16			
特定 財源	国庫支出金		2						
	県支出金		1	2					
	市 債								
	その他		2	4					
一般財源	5	4	7						
対前年度比 (増減額)	5	4	7						
対前年度比 (増減率)	皆増	80.0%	77.8%						
						合計		182	16

3. 事業の概要・成果

- ・ 要支援者において、介護保険と医療保険の自己負担額を1年分合算し、一定額を超える場合には、後から支給する制度「高額医療高額介護合算制度」が平成20年4月より開始された。
毎年8月1日から7月31日までの1年間にかかる負担額により判断する。
なお、自己負担額については所得等に応じて区分され、給付額については医療保険と介護保険で按分して支給する。
- ・ 支給実績

R3年度	支給件数	2件	支給額	16,230円
R2年度	支給件数	6件	支給額	8,777円
R元年度	支給件数	4件	支給額	4,596円

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	特定入所者介護サービス等諸費給付事務	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 315
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	2 款 5 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
203,573				203,573

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	203,573	213,559	203,573						
決算額	191,379	213,559	201,381	18負担金、補助 及び交付金	203,573	201,381			
特定 財源	国庫支出金	28,607	38,256	35,204					
	県支出金	32,575	32,620	30,337					
	市 債								
	その他	50,375	58,141	54,271					
一般財源	79,822	84,542	81,569						
対前年度比 (増減額)	10,545	22,180	△12,178						
対前年度比 (増減率)	5.8%	11.6%	△5.7%						
				合計	203,573	201,381			

3. 事業の概要・成果

- ・ 介護保険施設入所者、短期入所者のうち、世帯員全員が非課税の方に対して、施設の食費・住居費のうち収入に応じて決定された負担限度額を超えた額について、特定入所者介護サービス費として支給し、利用者の負担軽減を図るものであります。
- ・ 支給実績

R 3 年度	支給件数	5,493件	支給額	201,381,468円
R 2 年度	支給件数	5,386件	支給額	213,558,949円
R 元年度	支給件数	5,191件	支給額	191,378,801円

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	審査支払手数料	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 315
会計区分	介護保険特別会計 予算科目	2 款 6 項 1 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
3,202			47	3,249

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	3,135	3,202	3,249	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	3,089	3,146	3,249	11 役務費	3,249	3,249			
特定財源	国庫支出金	585	564						
	県支出金	358	481						
	市 債								
	その他	775	856	876					
一般財源	1,371	1,245	1,316						
対前年度比 （増減額）	159	57	103						
対前年度比 （増減率）	5.4%	1.8%	3.3%						
							合計	3,249	3,249

3. 事業の概要・成果

- ・ 国保連合会が実施する給付実績と請求内容による審査に要する費用であります。
- 支払実績
- | | | | | |
|-------|------|---------|-----|------------|
| R3 年度 | 審査件数 | 64,977件 | 支給額 | 3,248,850円 |
| R2 年度 | 審査件数 | 62,912件 | 支給額 | 3,145,600円 |
| R元年度 | 審査件数 | 61,780件 | 支給額 | 3,089,000円 |

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	介護予防・生活支援サービス事業	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 315
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
108,521				108,521

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	114,435	127,083	108,521						
決算額	103,137	91,186	94,145	12委託料	2,053	1,647			
特定財源	国庫支出金	20,627	18,044	17備品購入費	30	30			
	県支出金	12,892	11,278	18負担金、補助及び交付金	106,438	92,468			
	市 債								
	その他	40,739	35,638	36,555					
一般財源	28,879	26,226	27,537						
対前年度比 (増減額)	11,580	△11,951	2,959						
対前年度比 (増減率)	12.6%	△11.6%	3.2%						
				合計	108,521	94,145			

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

要支援認定者等が利用する、3つの介護報酬（訪問型サービス、通所型サービス、介護予防ケアマネジメント）を負担しているもの。

ほかに、令和元年度以降、八街市地域包括支援センターから民間の居宅介護支援事業所への介護予防ケアマネジメント委託料を歳出している。

（特定財源 その他は一般会計繰り出し金、診療報酬支払基金からの交付金）

●事業の成果

介護予防・生活支援サービスの提供により在宅生活を支援した。国保連を通じて各事業所に支出。

介護報酬負担金 件数

年度	訪問型 サービス	通所型 サービス	介護予防ケア マネジメント
元年度	1,448	2,619	2,070
2 年度	1,263	2,302	2,048
3 年度	1,240	2,427	2,130

ケアマネジメント委託料 件数

年度	介護予防ケアマ ネジメント
元年度	233
2 年度	216
3 年度	346

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般介護予防事業	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 317
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
5,916				5,916

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	4,567	5,919	5,916	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	3,749	2,817	868	7報償費	394	124			
特定財源	国庫支出金	749	563	174	10需用費 ①消耗品費	457	268		
	県支出金	469	352	109	10需用費 ④印刷製本費	53	51		
	市 債				11役務費	1,648	425		
	その他	181	1,113	343	12委託料	3,300	0		
一般財源	1,050	789	242	13使用料及び賃借料	64	0			
対前年度比 (増減額)	△ 1,343	△932	△1,949						
対前年度比 (増減率)	△26.4%	△24.9%	△69.2%						
				合計				5,916	868

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

介護予防の普及啓発を目的に、介護予防教室を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により教室開催は中止し、住民主体の活動への講師の派遣（出張介護予防教室）、介護予防リーフレットの郵送等を行った。

（特定財源 その他は一般会計繰り出し金、診療報酬支払基金からの交付金）

●事業の成果

介護予防の普及啓発と、住民主体の活動への支援を行った。

年度	介護予防教室			出張介護予防教室		
	教室	開催	参加のべ	講師派遣	のべ参加	うち65歳未満
元年度	25	164	2,763	184	1,766	65
2 年度	18	102	1,309	97	819	20
3 年度	0	0	0	107	999	17

※ 出張介護予防教室は原則、開催1回に講師1名派遣

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	包括的支援事業・任意事業	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 317
会計区分	介護保険特別会計 予算科目	3 款 3 項 1 目	事業種別	継続 事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
55,752				55,752

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳						
				節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額	
予算額（最終）	69,807	56,650	55,752							
決算額	61,001	53,174	50,828	1報酬	181	0	19扶助費	3,360	1,699	
特定財源	国庫支出金	18,583	19,784	20,271	8旅費	13	2	26公課費	9	8
	県支出金	9,291	9,892	10,136	10需用費 ①消耗品費	74	47			
	市 債				10需用費 ②燃料費	145	58			
	その他	12,732	11,678	12,186	10需用費 ④印刷製本費	18	18			
一般財源	20,395	11,820	8,235	10需用費 ⑥修繕料	105	66				
対前年度比 （増減額）	4,021	△7,827	△2,346	11役務費	754	419				
対前年度比 （増減率）	7.1%	△12.8%	△4.4%	12委託料	49,816	47,304				
				13使用料及び賃 借料	1,277	1,207				
				合計				55,752	50,828	

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため、高齢者の総合相談支援、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務（以上が地域包括支援センター業務）と、配食サービス、おむつ給付、成年後見制度利用支援事業等を実施するもの。事業に係る委託料や扶助費を計上。地域包括支援センターのひとつは、29年10月から委託。

（特定財源 その他は一般会計繰り出し金、配食サービス利用者負担金）

●事業の成果

相談体制の整備と配食サービス、おむつ給付事業等を実施し、高齢者の支援を行った。

年度	相談件数	後見人 選任申立	後見人 報酬助成	おむつ給付		配食サービス		地域包括職員 （3 職種）
元年度	484件	2 件	6 件	271人	1, 938月	156人	5, 371食	13人
2 年度	571件	3 件	8 件	268人	2, 173月	175人	5, 953食	13人
3 年度	644件	4 件	7 件	260人	1, 845月	209人	6, 797食	13人

※ 相談件数、地域包括職員数は地域包括支援センター2か所の合計

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	包括的支援事業（社会保障充実分）	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 319
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	3 款 4 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
599				599

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	888	536	599	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	113	13	28	1報酬	428	9			
特定財源	国庫支出金	43	5	11	8旅費	6	0		
	県支出金	21	2	5	10需用費 ①消耗品費	12	11		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	8	8		
	その他	21	2	5	11役務費	55	0		
	一般財源	28	4	7	18負担金、補助 及び交付金	90	0		
対前年度比 (増減額)	△ 903	△100	15						
対前年度比 (増減率)	△88.9%	△88.5%	115.4%						
				合計				599	28

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

介護保険法の地域支援事業に定められた、医療・介護・生活支援等が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築のための事業。
 「在宅医療介護連携推進事業」「生活支援体制整備事業」「認知症総合支援事業」と「地域ケア会議推進事業」で構成されている。
 （特定財源 その他は一般会計繰り出し金）

●事業の成果

年度	在宅医療介護 連携推進会議		在宅医療介護 多職種交流会		認知症講演会		認知症サポ ーター養成講座		認知症初期支援 チーム訪問	
	開催	参加	開催	参加	開催	参加	開催	受講	対象者	訪問
元年度	1回	11人	4回	207人	1回	45人	17回	500人	1人	2回
2年度	※	※	※	※	※	※	20回	538人	※	※
3年度	※	※	※	※	※	※	15回	382人	1人	4回

※ 感染拡大防止のため、会議等の開催は見送りしました。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	審査支払手数料	担当課等	高齢者福祉課	決算書	P. 319
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	3 款 5 項 1 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
360				360

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	401	366	360	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	306	281	290	11 役務費	360	290			
特定財源	国庫支出金	61	56						
	県支出金	38	35						
	市 債								
	その他	121	111	36					
一般財源	86	79	160						
対前年度比 (増減額)	106	△25	9						
対前年度比 (増減率)	53.0%	△8.2%	3.2%						
				合計	360	290			

3. 事業の概要・成果

●事業の概要

介護予防・生活支援サービス事業にかかる介護報酬の審査・支払いを千葉県国保連合会に委託し、事務の効率化を図る。
(特定財源 その他は一般会計繰り出し金、診療報酬支払基金からの交付金)

●事業の成果

介護報酬の支払いを、一括、月単位で処理することができた。
(審査支払 5,792件・手数料1件 50円)

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	介護給付費準備基金積立金	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 319
会計区分	介護保険特別会計 予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別	継続 事業期間 年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
61,194	66,211			127,405

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
予算額（最終）	131,067	121,796	127,405	節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
決算額	130,143	120,000	127,405	24積立金	127,405	127,405			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	130,143	120,000	127,405						
対前年度比 (増減額)	△ 20,336	△10,143	7,405						
対前年度比 (増減率)	△13.5%	△7.8%	6.2%						
							合計	127,405	127,405

3. 事業の概要・成果

- ・介護保険特別会計財政運営について、第1号被保険者保険料の余剰金の管理を目的とした「介護給付費準備基金への積み立てに要する費用であります。
- 介護保険事業計画内において、介護保険財政の健全化を図る財源の確保ができた。

令和 3 年度 主要な施策の成果

事業費名	第 1 号被保険者保険料還付事務	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 319
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
2,000			1,377	3,377

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和 3 年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	2,000	2,000	3,377	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	1,365	1,899	3,346	22償還金、利子及び割引料	3,377	3,346			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	1,365	1,899	3,346						
対前年度比 （増減額）	△ 134	534	1,447						
対前年度比 （増減率）	△8.9%	39.1%	76.2%						
				合計	3,377	3,346			

3. 事業の概要・成果

第 1 号被保険者に対する過年度分保険料の歳出還付を行うものであります。
 第 1 号被保険者の資格異動・所得更正等による保険料過誤納入について適正な処理ができた。

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	介護給付費負担金等返還事務	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 319
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
	36,832			36,832

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出(節・細節)内訳					
				節(細節)	予算額	決算額	節(細節)	予算額	決算額
予算額（最終）	34,951	3,897	36,832						
決算額	34,951	3,896	36,829	22償還金、利子 及び割引料	36,832	36,829			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	34,951	3,896	36,829						
対前年度比 (増減額)	9,955	△31,055	32,933						
対前年度比 (増減率)	22.2%	△88.9%	845.3%						
				合計			36,832	36,829	

3. 事業の概要・成果

<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度介護給付費確定に伴う返還金 ・ 前年度地域支援事業交付金確定に伴う返還金 ・ 前年度介護保険事業費補助金確定に伴う返還金 	<ul style="list-style-type: none"> 9,924,985円（支払基金） 16,095,841円（県） 3,507,124円（国） 3,792,254円（支払基金） 1,919,050円（県） 1,590,000円（国）
---	---

令和3年度 主要な施策の成果

事業費名	一般会計繰出金	担当課等	高齢者福祉課	決算書 P. 321
会計区分	介護保険特別会計	予算科目	5 款 3 項 1 目	事業種別
				継続
				事業期間
				年度 ~ 年度

1. 予算額（最終）（単位：千円）

当初予算額	補正予算額	繰越予算額	予備費 及び流用額	合 計
	50,946			50,946

2. 決算額及び財源の内訳（単位：千円）

歳出区分	元年度	2 年度	3 年度	令和3年度の歳出（節・細節）内訳					
予算額（最終）	39,611	48,253	50,946	節（細節）	予算額	決算額	節（細節）	予算額	決算額
決算額	39,611	48,251	50,943	27繰出金	50,946	50,943			
特定財源	国庫支出金								
	県支出金								
	市 債								
	その他								
一般財源	39,611	48,251	50,943						
対前年度比 （増減額）	10,877	8,640	2,692						
対前年度比 （増減率）	37.9%	21.8%	5.6%						
				合計	50,946	50,943			

3. 事業の概要・成果

- ・前年度の市負担金分の一般会計からの繰入金介護給付費について、負担金の額確定に伴い、返還金が生じた経費を返還するものであります。
- 介護給付費前年度負担金について、適正に返還することができた。

令和3年度 特別職及び一般職人件費決算額一覧

1. 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

歳出科目	人数	内 訳	給 料	職員手当等	共 済 費	負 担 金	合 計
1・1・1 議 会 費	5	議会事務局	22,794	12,952	6,930	0	42,676
2・1・1 一 般 管 理 費	2	市長・副市長	17,784	7,784	2,879	0	28,447
2・1・1 一 般 管 理 費	67	総務部長・秘書広報課・総務課・企画政策課(課長・企画政策班)・財政課・システム管理課・防災課交通防犯班・市民協働推進課・会計課	261,298	149,025	123,217	105,392	638,931
2・2・1 税 務 総 務 費	41	課税課・納税課	148,544	88,789	45,553	0	282,887
2・3・1 戸籍住基台帳費	18	市民課	57,986	28,417	16,567	0	102,970
2・4・1 選挙管理委員会費	0		0	74	0	0	74
2・4・3 衆議院議員選挙費	0		0	7,436	0	0	7,436
2・5・1 統計調査総務費	2	企画政策課統計班	7,739	3,651	2,523	0	13,913
2・5・2 各種統計調査費	0		0	348	0	0	348
2・6・1 監 査 委 員 費	3	監査委員事務局	11,389	5,355	3,208	0	19,952
3・1・1 社会福祉総務費	8	市民部長・社会福祉課(課長・社会班)	32,398	17,020	9,513	0	58,932
3・1・1 生活困窮者支援給付費	0		0	2,198	0	0	2,198
3・1・1 非課税世帯特別給付費	0		0	812	0	0	812
3・1・3 障害者福祉費	15	障がい福祉課	49,252	27,796	14,609	0	91,657
3・1・5 老人福祉費	7	国保年金課(後期高齢者医療班) 高齢者福祉課(高齢者支援担当)	26,438	14,340	7,836	0	48,613
3・1・7 介護保険費	20	高齢者福祉課(高齢者支援担当除く)	76,194	40,422	22,722	0	139,339
3・1・8 国民健康保険費	14	国保年金課(課長・国保班・保険税班)	50,150	29,140	15,406	0	94,696
3・1・9 国民年金費	3	国保年金課(年金班)	11,173	5,870	3,332	0	20,376
3・2・1 児童福祉総務費	20	子育て支援課	63,821	32,854	17,735	0	114,411
3・2・1 低所得子育て世帯給付費	0		0	2,547	0	0	2,547
3・2・1 子育て世帯臨時給付費	0		0	2,023	0	0	2,023
3・2・5 保 育 園 費	97	保育園(八街・実住・朝陽・交進・二州第一・二州第二)	305,469	142,741	86,896	0	535,106
3・2・6 マザーズホーム費	5	つくし園	21,059	10,007	6,013	0	37,078
3・3・1 生活保護総務費	11	社会福祉課保護班	35,910	19,382	10,454	0	65,745
4・1・1 保健衛生総務費	27	健康増進課	95,237	44,869	26,004	0	166,110
4・1・2 コロナワクチン接種費	0		0	30,927	0	0	30,927
4・1・5 環 境 衛 生 費	4	環境課(課長・衛生班)	15,372	8,901	4,639	0	28,913
4・1・6 公 害 対 策 費	5	環境課(保全班)	19,135	9,373	5,686	0	34,195
4・2・1 清 掃 総 務 費	15	クリーン推進課	59,568	30,069	16,941	0	106,579
5・1・1 農 業 委 員 会 費	7	農業委員会	28,765	15,783	8,471	0	53,019
5・1・2 農 業 総 務 費	14	経済環境部長・農政課	50,799	28,499	15,746	0	95,044
6・1・1 商 工 総 務 費	8	商工観光課	31,342	15,219	9,053	0	55,613
7・1・1 土 木 総 務 費	13	建設部長・道路河川課(課長・調整班・管理班)	51,325	27,794	15,294	0	94,413
7・2・1 道路橋りょう費	13	道路河川課(整備班・維持班)	48,320	28,354	14,177	0	90,852
7・4・1 都市計画総務費	15	都市整備課(課長・都市整備班) 都市計画課(課長・計画班・指導班)	55,531	30,463	16,595	0	102,589
7・4・2 街 路 事 業 費	6	都市整備課(公園緑地班・用地班)	24,972	12,776	7,184	0	44,932
7・5・1 住 宅 管 理 費	5	都市計画課(住宅班)	15,568	7,165	5,212	0	27,945
8・1・1 防 災 費	7	防災課(課長・消防防災班)	26,951	14,828	7,909	0	49,689
9・1・2 教育事務局費	1	教育長	7,800	3,468	2,041	0	13,309
9・1・2 教育事務局費	20	教育次長・教育総務課 学校教育課(保健担当除く)	89,698	53,074	27,666	0	170,438
9・2・1 小 学 校 費	3	小学校	6,855	2,307	1,233	0	10,396
9・4・1 幼 稚 園 費	14	幼稚園(八街第一・朝陽・川上)	47,723	22,786	12,704	0	83,213
9・5・1 社会教育総務費	13	社会教育課	48,885	25,298	14,017	0	88,200
9・5・2 公 民 館 費	5	中央公民館	21,076	9,720	6,236	0	37,032
9・5・3 図 書 館 費	14	図書館	52,965	27,300	15,783	0	96,049
9・6・1 保健体育総務費	10	スポーツ振興課・学校教育課保健担当	39,312	20,831	11,488	0	71,631
9・6・4 スポーツプラザ費	3	スポーツプラザ	10,491	4,902	2,952	0	18,345
9・6・5 学 校 給 食 費	6	学校給食センター	26,730	14,938	8,373	0	50,040
合 計	566		2,073,819	1,140,629	650,799	105,392	3,970,639

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

2. 会計年度任用職員

(1) フルタイム会計年度任用職員

(単位：千円)

歳出科目	人数	内訳	給料	職員手当	共済費	合計
2・2・1 税務総務費	1	納税課	1,921	563	379	2,864
2・3・1 戸籍住基台帳費	3	市民課	5,363	1,503	1,315	8,181
3・2・5 保育園費	38	保育園	77,775	21,798	15,917	115,490
4・1・1 保健衛生総務費	3	健康増進課	2,847	692	705	4,244
4・1・2 コロナワクチン接種費	2		1,997	258	324	2,579
9・1・2 教育事務局費	11	小学校・中学校・幼稚園	21,626	5,775	4,894	32,296
合計	58		111,530	30,589	23,534	165,653

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

(2) パートタイム会計年度任用職員

(単位：千円)

歳出科目	人数	内訳	報酬	職員手当	共済費	合計
2・1・1 一般管理費	8	防災課（他、労働保険料含む）	9,434	1,448	4,105	14,987
2・2・1 税務総務費	16	課税課・納税課	6,351	656	649	7,656
3・1・3 障害者福祉費	2	障がい福祉課	3,480	733	143	4,356
3・1・5 老人福祉費	1	高齢者福祉課	1,097	226	0	1,323
3・2・1 児童福祉総務費	8	子育て支援課	13,294	2,610	2,447	18,351
3・2・5 保育園費	49	子育て支援課・保育園	45,375	6,248	5,317	56,940
3・3・1 生活保護総務費	1	社会福祉課	1,448	307	266	2,021
4・1・1 保健衛生総務費	46	健康増進課	12,551	1,043	999	14,593
4・1・2 コロナワクチン接種費	2		1,798	306	382	2,487
4・2・1 清掃総務費	1	クリーン推進課	1,704	346	103	2,153
6・1・1 商工総務費	7	商工観光課	4,646	335	0	4,981
6・1・2 中小企業支援事業費	1		688	100	0	788
9・1・2 教育事務局費	75	学校教育課・小学校・中学校・幼稚園	77,076	14,281	9,157	100,514
9・5・1 社会教育総務費	5	社会教育課	5,462	1,084	446	6,993
9・5・2 公民館費	1	中央公民館	673		0	673
9・5・3 図書館費	7	図書館	7,622	1,616	1,538	10,776
9・6・1 保健体育総務費	2	スポーツ振興課	2,002	429	0	2,430
9・6・4 スポーツプラザ費	4	スポーツプラザ	4,156	851	211	5,218
9・6・5 学校給食費	2	学校給食センター	1,486	180	0	1,667
一般会計計	238		200,345	32,797	25,764	258,905
1・1・1 介護保険費	9	高齢者福祉課	10,980	1,720	1,215	13,914
介護保険特別会計計	9		10,980	1,720	1,215	13,914
1・1・1 国民健康保険費	2	国保年金課	1,028	0	0	1,028
国民健康保険特別会計計	2		1,028	0	0	1,028
合計	249		212,353	34,516	26,979	273,848

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない場合があります。

